

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 昭和 〇 年 〇 月 〇 日
 記入 昭和 〇 年 〇 月 〇 日

調査者氏名 〇〇人民共和国調整委 〇〇

02891002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ	(現地公用語) Soil Laboratory (日本語) 116 土壌肥料	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	91年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Division of Agriculture and Forestry, Savanabket Province (日本語): 農林局 サバナケット県					
② 隊員勤務先名称: Agricultural College 日本語名称(農業短期大学) 所在地: サバナケット市 主要都市(市内)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 同大学は、1978年に設立され、教員26名、生徒数226名。27の学科 インテグレーション科(教員4名、生徒59名)、家畜飼育・獣医学科があり、土壌実験室はイン テグレーション科に属し、2名の教員がいる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添のとおり					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 土壌実験室の教員として技術指導を行う。					
② 技術の範囲: 土壌分析、土壌調査、土壌改良方法の理論と実習を教員 及び生徒に指導すると共に、教材(マニュアル)作成に携わります。					
③ 業務の形態: 土壌肥料の知識も習得する。					
勤務時間: 平日: 8:00~12:00, 昼食 12:00~14:00, 14:00~17:00 土曜日: 8:00~12:00					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 43才(同大学の大学長が兼任している)、フランスの 農業大学(インテグレーション)を卒業した経験がある。					
⑤ 現地で利用できる機材: 別添のとおり					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: タイ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: サバナケット県は、当国で最大の県である。人口621500人、面積 21,700km ² 、12の Districts, 154の Sub-Districts, 1500の Villages, 耕作面積 8400ハクタ ー、米生産247613トン(もち米90%以上)、1ハクタール当り平均米生産2.83トン、野菜豊富。 本県は、サバナケット県知事、副知事当局者より、海外隊事業の投入を促すべく 求めたものであり、当方として元地方農産物の環といふ対応をとります。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 大学又は短大卒業(農学系) ○ 経験3年(業務)					
※ 事務局記入					

69

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 3 年 3 月 6 日

調査者名 橋本康子

要請番号 (253-91001)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ニジェール	(日本語) 土壌肥料 (職種コード 116) (現地公用語) Sols des Rizieres	新規 交替 4 代目	男 人 女 人 不問 1 人	3 年 2 次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 国立農業研究所 生態研究部 土壌化学肥料課 (現地公用語) Institut National de la Recherche Agronomique du Niger			
	2) 住所 B.P.429, Niamey 3 次 都 市 (ニヤメ) から 0 km 交通手段 () で 時間			
	3) 事業内容及び予算 農林業及び獣医学に関するニジェール唯一の研究機関。職員数は500人を超えて、内60人程度が研究者及び上級技術者の大半は作業員。予算は人件費のみで、研究費は朱、仏、国、P.S.の援助に依存している。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 撒下気候にあり日本の政府知識におよニジェールにおける撒下研究の向上を目的とした。施肥改善により撒下の増収を図るとの研究予定。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 研究員 (現地公用語) Chercheur Agronome			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 水田撒下の施肥改善に関する研究。乾期・雨期と水田の研究計画と並べ、土質の分析と得た後、実施し、結果をフィールドに還元する。政府の範囲は①水田撒下土壌肥料一般(施肥方法・水田土壌)に関する知識、②生育・収量・圃場調査・苗代管理等の調査技術及び分析の基礎知識にある。ニジェールは、日本より土壌肥料の研究レベルに達しておらず、収量向上を目的に収量構成要素解析等の撒下を中心とした肥料計画を立てるが基本。撒下の改良は試験研究の成果を把握して行う。分析自体は技術者が行う上記の知識が不可欠。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 分析機は技術者は不可。生育・収量調査にはインペーター、粉数測定器、電子天秤等、利用可能。			
要請概要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 総じてN.I.R.上司や他の研究者との共同研究を行う 場合はそのプロジェクトと一致 学歴は大学以上(博士以上)と留学経験のある の一般。年齢は40才前後。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 T.S.L.	
	7) 訓練すべき言語 (フランス) 語			
要請概要	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 同部には、米、仏、伊、米、ロ、コ、人。他部には、外人のJOCV職員2人。 ボランティアは、JOCV以外なし。			
	条件 学歴、経験、資格 4年制大学農学部卒業。撒下試験経験 (受入に不可欠な条件のみ記入) 単車運転経験			
生活	生活環境: 気候 (極暑 乾季 9月~5月 雨季 6月~8月) ・気温 (15~45 °C 位) 任地の人口 (60万 人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

70

①募集資料用

JV(FAX)0915 6/17

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2 年 3 月 7 日
調査者氏名:梅沢 賢治

31990005

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期
コロンビア	(現地公用語) SUELOS Y FERTIRIZANTES (日本語) 116. 土壌肥料	新規 交替	() (男女不問)1	年 月
(1) 所属先				
1. 所属先名称 (現地公用語) CAJA AGRARIA				
(日本語) 農業金庫				
2. 隊員勤務先名: OPICINA DE EXTENSION, ZONA RISARALDA 日本語名称 (リサラルダ) 農業普及所				
所在地: CALLE 18 CARRERA 11 No18-01, PEREIRA 主要都市 (ペレイラ市) から キロ				
3. 事業規模及び内容: 中小零細自作農に対する営農指導を中心とする普及事業の実施。				
4. 設備概要: 普及事務所				
(2) 隊員の業務内容				
1. 隊員の業務上の地位: 農業普及員				
2. 技術の範囲: 土地改良に関する知識。特にみみずをつかった土地改良。みみずの養殖。				
3. 業務の形態: 1987年より開始された普及事業は未だ組織的にも指導技術並びに指導内容も未熟であることから、専門分野はもとより普及事業の質的向上を計るための普及員に直接指導すると共に、所長の相談役と巡回指導のためのサポーターとしての勤務が合い半ばすることになる。				
4. 対象者及びサポーターの技術水準、学歴・年齢: 9名。農業高校卒程度。				
5. 現地で利用できる機材: 特になし。農業金庫に対して逐次申請する。				
6. 第3国人等の配置状況: なし				
7. 使用する言語: スペイン語				
(8) 受入希望の背景と受入国の期待: 大土地所有制の現存する当国において貧困の撲滅を最優先の政策とする現政権に取って、零細農家の生産制向上はきわめて重要な課題である。本要請は発足して間もない普及事業に質的充実を計ることを目的としている。				
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○で囲むこと): 農学部卒				

71

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 3年 2月 12日

調査者氏名 渡辺 真三
坂井 茂雄

22791001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Agricultural Engineering (日本語) 120 農業土木	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	43年12月	

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Nasia Rice Company Ltd
(日本語): ナシア ライス カンパニー
- ② 隊員勤務先名称: Nasia Rice Company Ltd 日本語名称(ナシアライスカンパニー)
所在地: Tamale, Northern Region 主要都市(アクラ)から600キロ
- ③ 事業規模及び内容: 大型精米施設を所有し、精米を週1回米の売買を行々と共に自ら土地を所有し、稲作に力を入れている
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい): 大型精米施設、ハーボイル施設、トラクター、コンバイン、ハーベスタ、小型掘削機、トラック、ダンプトラック

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: イリゲンション・プロジェクトチームの農業土木技師
- ② 技術の範囲: 測量、調査、設計、施工管理と全ての分野に亘る。このほか、稲作の施設は小規模なものがある
- ③ 業務の形態: 現在、小規模なイリゲンションファームと、畦畔を区切った天水田があり、その継続とイリゲンションファームとしての土地を調査、選定し、その農地開発に従事する

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

⑤ 現地で利用できる機材: 測量機材(レベル、セオドライト) 気象観測装置(雨量計, 温度計, 蒸発散計) 小型掘削機, ブルドーザー(D6)

⑥ 第3国人等の配置状況: J.O.C.V 隊員5名(稲作, 農業機械, 農業土木)

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ナシア・ライスカンパニーは広大な土地を所有しているが、活用されていないのは概一部のファームだけである。その他の土地をイリゲンションへと移行していきながら、稲作の増進を図りたい。そこで農業土木技師は、稲作の増進を図りたいのである。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (大学卒)

- ・農業土木に用いる総合的な知識
- ・体力強健

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和平成 3 年 1 月 16 日

調査者氏名 仲井儀英

243-91-002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ共和国	(現地公用語) Irrigation	新規	(男) 1 人	平成 3 年 1 月 12 日	
	(日本語) 120・農業土木	交替	(女) 0 人 (男女不問) 0 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture					
(日本語): 農業省					
② 隊員勤務先名称: Ngabu ADD 日本語名称(ンガブ農業開発局)					
所在地: P/BAG Ngabu, Ngabu 主要都市(ブランタイア)から 100 キロ					
③ 事業規模及び内容: 数カ所の農場(米作が中心)に於ける新規灌漑水路の施工、管理及び旧水路の補修、改築等が行われデンマークの資金援助によるプロジェクトが進行中。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): メインオフィスはンガブにあり各農場には事務棟がある。通勤、業務用に単車が貸与される。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Technical Officer					
② 技術の範囲: 測量(レベル、トランジット、平板)設計製図(水路等の小構造物の設計、水路断面の設計・縦横断面の作図)					
③ 業務の形態: 数プロジェクトを担当し、主に現場での施工管理と測量。雨期中や農繁期の現場作業が出来ないときはンガブの事務所で内業が主となる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートなし。内業のみのIRRIGATION ENGINEER が1人。					
⑤ 現地で利用できる機材: セオドライト、レベル(オートテイルディング)、テープ(30~100M)平板一式、ボール・ゼロックスコピー、青焼き、ドラフター					
⑥ 第3国人等の配置状況: デンマーク人(PROJECT COORDINATOR) 1名					
⑦ 使用する言語: 英語、チェワ語(主に現場)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 大規模なIRRIGATION PROJECTが1989年よりデンマークの援助で始まっており現場作業(測量、施工管理)に携わる人材が慢性的に不足しており、総括できる隊員に対する期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと) ① 大卒(農学部、工学部等)					
2 実務経験2年以上					
※ 事務局記入					

74

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年09月7日
 調査者名 天野 直美

要請番号 (25.3-9/022)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ニジェール	(日本語) 農業土木 (職種コード120) (現地公用語) Génie Rural	新規 交替 2代目	男 人 女 人 不問 1人	1年2次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 農業畜産省 サティール農業土木局 (現地公用語) Ministère de l'Agriculture et de l'Élevage. D. D. G. R. Zinder			
	2) 住所 サティール県サティール B.P. 150 主要都市 (サティール) から 0 km 交通手段 () で 時間			
	3) 事業内容及び予算 サティール県内の各農業土木事務所を統轄する。1991年1月よりサティール農業土木局に独立し、農業土木事務所5局と1局と1局と。県下の荒地造成、補修作業に集中し、計画を立て実施する。本局独自の予算は少なく、プロジェクト予算に頼り、この仕事に力を入れる。			
	1) 要請理由 (目的) 砂漠地帯が大きく、耕作可能地が少ないニジェールにおいて、灌漑による耕地の増進を図り、農産物の生産増を期待している。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 農業土木技師 (現地公用語) Ingénieur Génie Rural			
要請概要	3) 期待される具体的な業務内容及び求められる技術の範囲 比較的規模は灌漑、水路、井戸、ダム、その他農用地保全補修に關する計画、設計を行っている。予算のつかい、実施する。Uphold (2) 位コストで、現地の状況にあつた計画を立てることに求められる。技術の範囲は、主に測量、設計(水理構造、計算)等、計画を立てるに力を入れる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 製国器具 (現地購入可能)			
要件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 専攻学校卒 8年程度、目標計算等基本的な知識経験あり。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢	
	7) 訓練すべき言語 (フランス) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) TRC.				
条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 専攻学校農業土木科卒 単車運転経験 現場経験			
生活	生活環境: 気候 (乾季 9月~5月 雨季 6月~8月) ・気温 (15~45℃位) 任地の人口 (人) ・日用品: 価格 (高い 普通 安い)、品質 (良い 普通 悪い) 物資 (豊富 普通 欠乏)			

75

①募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 3 年 3 月 14 日

調査者名 渡辺 建

要請番号 (261-91001)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
セネガル	(日本語) 農業土木 (職種コード/20) (現地公用語) Génie Rural	新規 交替 2代目	男 1人 女 人 不問 人	3年2次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 (現地公用語) 農村開発センター- ファティック州事務所 Assistance Régionale de C.E.R de Fatick			
	2) 住所 A/S.A.D./C.E.R de Fatick, Prefecture de Fatick 主要都市 (ダカール) から 150 km 交通手段 (乗合タクシー) で 3 時間			
	3) 事業内容及び予算 同センターのファティック州の事務的な総括を行っている。また郡レベルには専門技官がおり、農村部での農林水産、生活改良、家畜飼育等の普及活動を行っている。			
	1) 要請理由 (目的) ファティック州はダカール・カオラックといった都市を対象とした大野菜栽培地域で、食糧増産への期待は非常に大きい。しかし農法は慣行農法であり、農地区画整備と農民自ら決定した技術的根拠の無いものが多く効率的でない。隊員には技術に基づいた農地の区画整備の指導を期待している。			
要請概要	2) 隊員の地位 (日本語) 農業土木技師 (現地公用語) Ingénieur Génie Rural			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 C.E.R 職員 (技官) および州内農業隊員と連携を取りながら、農村を巡回し、測量、区画整理等土木作業及び技術指導を行う。 また、州内に存在する農村単位の診療所の整備 (水道配管等) も行う。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 田村式平板測量機材、トランジト (測器舎、10秒読みデジタル)、レベル (測器舎)、ポケットコンピューター (シャ-70)、簡単な製図道具 (製図板、三角定規、コンパス等)			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 現在のところ無し		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 対象者は農民。	
7) 訓練すべき言語 (フランス) 語				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 協力隊員9名 (野菜、稲作、農業土木、果樹、保健婦)				
条件	学歴、経験、資格 農業系大学、専門学校卒。 単車免許。 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候 (Fatick州) 乾季 10月~6月 雨季 7月~9月・気温 (20~40 °C位) 任地の人口 (50万 人)・日用品: 価格 (高い) 普通・安い、品質 (良い) 普通・悪い 物資 (豊富) 普通・欠乏			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 3 年 3 月 6 日
 調査者名 丸山 治美 (調整員)
 齋野 宏 (農業機械)

要請番号 (004 - 90107)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ブータン	(日本語) 農業機械 (職種コード125) (現地公用語) Agricultural Machinery	新規 交 替 2代目	男 1人 女 人 不問 人	3年2次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 農業省 農業局 農業機械化センター (AMC) (現地公用語) Mini. of Agriculture, Dept. of Agriculture, Agriculture Machinery Center			
	2) 住所 Bondy, Paro, Bhutan 主要都市(首都ティン)から 57 km 交通手段(車)で 2 時間			
	3) 事業内容及び予算 農業機械化を勧める中心組織であり、農具製造部・農機具製造部・農機具重機修理部・部品販売部・農機具保守操作訓練研修部がある。職員約100名。予算約4千万円。			
要請概要	1) 要請理由(目的) 農業機械化のAMCを中心に勧められているが、耕耘機・トラクター等農機具の保守整備・操作指導を行える現地整備員は数は少なく、技能も充分とはいえない。保守整備体制の充実をはかるためには、農業機械全般に渡る保守・操作の知識・技術を持つ指導者が必要である。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 農業機械保守操作指導員 (現地公用語) Instructor			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 AMCの農機具保守操作訓練所(Training Center)において、2名の現地指導員とともに①新規採用のAMC整備員、農業機械保守操作訓練 ②農民を対象としたトラクター・耕耘機等の保守操作訓練(内容は基本的なもの)を行う。訓練形態は、教室での講義; 作業場(圃場)での実習。AMC保有の田植機・刈り取り機等の「質」作業指導、新型農機、操作指導・デモンストラーションを行うことから、操作訓練機、知識・経験が必要。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと) トラクター50馬力(フォード), 5トラクター(16馬力・38馬力)各種アタッチメント付, 田植機, 刈り取り機, コンバイン, 脱穀機, ポンプ, スプルー, ロックドリル(以エ7ボタ製); 採油機, 精米機, 粉砕機(以エインド製)			
要請概要	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名。職業訓練校卒、経験11年、訓練所責任者、32才。日本にてJOCV研修中、91年3月に帰国予定。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 職訓卒(5学年卒後5年)卒。20才前後5~10名。現場経験なし。	
	7) 訓練すべき言語 (英) 語			
条件	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) AMCは日本。無償資金協力にて設立。現在JICA専門家1名、協力隊員2名(農業機械, 1人1人)。			
	学歴、経験、資格 農業大卒、経験2年程度。 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候(寒冷高山気候 乾季10月~5月 雨季6月~9月)・気温(5°~28°位) 任地の人口(3万人)・日用品: 価格(高い・普通・安い)、品質(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

91004

004

記入 平成 2 年 8 月 28 日

調査者氏名 佐々木 健一 (調整員)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ブータン	(現地公用語) Agricultural Machinery	○新規	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	平成 3年 7月	
	(日本語) 農業機械	交替			
(1) 配属先					
①配属先名称 (現地公用語) : Ministry of Agriculture, Dept. of Agriculture.					
(日本語) : 農業省、農業局					
②隊員勤務先名称 : Agriculture Machinery Center (AMC) 日本語名称 (農業機械化センター)					
所在地 : Bondey, Paro. 主要都市 (ティンブー) から 57 キロ					
③事業規模及び内容 : ブータンにおける農業機械化の中心組織であり、農具製造部。農機具製造部。農機具・重機修理部。部品販売部。農機具保守操作訓練研修部からなる。職員約90名。					
④設備概要 : 各種作業場。修理工場。農機具保守操作訓練研修所。 特に研修所は87年日本の援助により完成したもので近代的な設備を有する。					
(2) 隊員の業務内容					
①隊員の業務上の地位 : 整備指導員					
②技術の範囲 : 大型トラクターの修理技術 (特にディーゼルエンジン及び油圧装置の修理)					
③業務の形態 : 大型農業機械 (主にトラクター) の修理・整備指導。 実際の修理・整備を行ないながら、現地人修理工に対し技術的指導を行なう。整備員は7名。 トラクターは日本製 (クボタ、15~30馬力) 。及びインド製 (Ford、40~50馬力) 。 又、可能であれば重機 (ブルドーザー、エキスカベーター等) の整備も行なう。 重機は小松、キャタピラー、インターナショナル製。					
④対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢 : 整備員は殆ど職業訓練校 (5学年卒後5年) 卒。経験3~15年 カウンターパートはJICA研修経験有り。					
⑤現地で利用できる機材 : 工具。工作機械等基本的なものは揃っている。					
⑥第三人等の配置状況 : 協力隊員2名。JICA専門家1名。					
⑦使用する言語 : 英語 (他にゾンカ語、ネパール語等)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待 :					
労働人口の少ないブータンでは農業機械化が重要課題とされ、AMCがその中心となって、耕耘機・トラクターを始めとする機械の普及を推進し、同時に保守整備も行なっている。しかし、現地整備員の数は少なく、技能も充分とはいえない。この保守整備体制の充実、貴重な農業機械の稼働率を高めるうえで重要となっている。 これら農業機械の多くは日本製であり、日本人技術者の協力が求められている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件○印)					
○経験2年以上 (トラクター整備) 。 単車運転免許。					
※事務局記入					

80

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

91009

平成 昭和 2年 6月 27日
記入 昭和

調査者氏名 瀧 下 良 信

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 农业机械	新規	(男) 人	91年7月	
	(日本語) 農業機械	交替	(女) 人 (男女不問) / 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 四川省德阳市科学技术委员会 (日本語): 四川省德阳市科学技术委员会					
② 隊員勤務先名称: 四川省德阳市科技干部培训中心 日本語名称(科技幹部訓練センター) 所在地: 德阳市岷江西路2号 TEL 221002 223385 主要都市(德阳市内)から一キロ					
③ 事業規模及び内容: 四川盆地の西北に位置する德阳市は面積0.6万km ² 、人口340万人で農業を主要産業としている。当訓練センターは農村開発のための技術者養成を目的とし、1986年に設立。現在の職員数は25名(専任教師15名)と兼任教師25名、昨年末までに77コース					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室6, 講堂1, 宿泊施設(300人収容可能) 1.3万人の研修を終了している。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 訓練センターの技術指導員					
② 技術の範囲: 小型農業機械の有効利用 日本の農業機械の情報紹介 日本レベル					
③ 業務の形態: 德阳市農業機械局の職員と共に、市内の農村を巡回し、機械の有効利用法、修理点検法について講習を行なう。 四川省は耕地面積が少なく、耕作条件の悪さ(土)での作付が7割を機械化が必要である。使用機械はすべて中国製。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 指導対象者は省内の農民、性別未定。					
⑤ 現地で利用できる機材: 別途写真、パンフレットの農業機械ほか、修理工具等。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 中国語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当センターは1986年より中国政府が進めている「星火計画(農業総合開発計画)」の訓練基地となっている。四川省は中国でも有数の農業省であるが(生産技術はまだまだ遅れており)、農民に対し、現場事情に合った機械化を指導することによる農業の発展が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 専門学校卒以上 経験3年以上					
※ 事務局記入					

81

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2 年 3 月 12 日

調査者氏名 斉藤 勉
古賀 正孝 (調)

031-90-001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) AGRICULTURE MACHINERY	新規	(男) 1 人	2年12月	
	(日本語) 125 農業機械	交替	(女) 人 (不問) 人		
(1)配属先					
① 配属先名称 (現地公用語) : Kompleks Latihan Pertanian Sabah, Jabatan Pertanian Sabah. (日本語) : サバ州農業局統合農業研修学校					
② 隊員勤務先名称 : Pusat Latihan Kejenteraan Ladang 日本語名称 (農業機械研修センター) 所在地 : Timbang Menggaris, Kota Belud, Sabah. 主要都市 (コタキナバル) から110km					
③ 事業規模及び内容 : 統合農業研修学校は農学校 (IPS) と研修センター (ATC) からなっている。 IPSは200名程学生がおり3年制、ATCは20-30名の短期コース制である。このATCのなかに農業機械研修センター (FMTC) がある。職員4人で農業局職員に対し農業機械の訓練を実施する。					
④ 設備概要 : 別添参照					
(2)隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位 : 講師					
② 技術の範囲 : トラクター、耕うん機、草刈機などのエンジン・本体の構造、作業機の原理・操作法、保守点検及び整備修理の知識が望まれる。また自動車整備の技術があればなおよい。					
③ 業務の形態 : センター長、職員と共に講義と実習を担当する。農業機械6カ月コース、トラクターおよび車の運転手コース2週間がある。対象は政府職員 (農業局その他) 10-20名で講義40%、実習60%を行う。農機コースは、エンジンの原理、農業機械の仕組み、保守管理、取扱実習を行い、機械の分解組立を実施する。またこのコースでは溶接、測量、圃場管理をも勉強する。 センター職員、同校内の修理工場職員の技術向上のための指導も実施する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令 : 生徒は中・高卒の農業局等の職員。 カウンターパートは高卒、または3-5年の実務経験者 (基礎知識が乏しい)					
⑤ 現地で利用できる機材 : 各種測定器は不備であるが作業実習用機械などはある。工具は破損または不足のものが多。スライド用機器、ビデオプレイヤーはある。また分解組み立て用小型エンジン、トラクターはある。					
⑥ 第3国人の配置状況 :					
⑦ 使用する言語 : マレーシア語					
(3)受入希望の背景と受入国の期待 : 1988年3月実質第一代の隊員が赴任した。その間2回のコースが持たれコースの確立に寄与したが、職員がこのコースを引き継ぐまでは至っていない。職員が基礎技術 (原理・理屈) を理解していない。本年職員の一人を日本で10カ月研修させ、後にこのコース担い手にしたい。交替隊員はコースの充実、職員の技術向上に寄与することを期待されている。また日本での研修後その職員フォローアップ・指導をも重要な業務である。					
(4)隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと) 農機整備士あるいは、自動車整備士2級 (ガソリン、ディーゼル)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成3年3月18日

調査者名 若山浩平

要請番号 (046-88102)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
フィリピン	(日本語) 農業機械 (職種コード125) (現地公用語) Farm Machinery	新規 交替 代目	男 1人 女 人 不問 人	年次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 (現地公用語) Western Mindanao State University College of Agriculture			
	2) 住所 San Ramon Zamboanga city 主要都市 (ザンボアンガ) から 24 km 交通手段 (ジープ) で 1 時間			
	3) 事業内容及び予算 西ミンダナオ大学は9学部生員数約12,000人教師数350名の総合大学 農学部は1980年に設立された新しい学部で3コース260名の学生と29名の教師がある。 32-2は(Agri-Business, Bachelor of Science in Agriculture, Bachelor of Agriculture Technology) その他用途の農民に社会に各種トレーニングプログラムを実施している。			
要請内容	1) 要請理由 (目的) 1980年に設立された農学部に入学した学生は、大学本部に数人JOCV が入った。この影響で、高い刺激を受けた。日本研修で21世紀の農村開発を行 う。日本研修で農業技術を導入したいと期待されている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 70%の外資の補佐役 (現地公用語) adviser			
	3) 期待される具体的な業務内容及び求められる技術の範囲 農業機械の運転、操作、故障の修理、 Local Materials を利用した農機具の修理にもあたると、製図や溶接技術の 一歩のレベルを必要とする。 学生に社会と農業の接点、実習を担当する。農民に社会に土曜日の午後、4月 間のトレーニングを行う。現地の農業に農機具の修理、製作をする。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) トラクター、ポンプ、自走式 型、脱穀機(中国製)、トントラクター(自走式) その他工具類は一通り、 有資格の教師、トラクター運転手等関係者が多くトレーニングは必要ないが修理			
条件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢	
	農機具担当教師 大学10年経験 機械 技術担当 農機具担当 年令30歳前後 農機具運転手 年令8年経験 実務人4名		学生 16歳~20歳、農民	
生活	7) 訓練すべき言語 () 語		フィリピン、英語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) JOCV派遣 高木順一郎 野村元次 渡辺正彦 他12名			
条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 短大卒以上、溶接、製図経験あり			
生活	生活環境: 気候 (乾季 12月~5月 雨季 6月~11月) ・気温 (30 °C位) 任地の人口 (40万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い) ・品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

①募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2年 9月 10日

調査者氏名 蛭田厚
松尾邦義

(14690101)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
シリア	(現地公用語) Agricultural Machinery (日本語) (125) 農業機械	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	3年 7月	
(1) 配属先 (3/1次隊)					
① 配属先名称(現地公用語): General Organization for Cattles (日本語): 農業省酪農公園					
② 隊員勤務先名称: Jurin Station for Cows 日本語名称(ジュリン牧場) 所在地: ジュリン村 主要都市(ハマ)から100キロ					
③ 事業規模及び内容: 総頭数約1100頭(経産牛約530頭), 草地約420ha。 乳・肉一貫生産					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添字夏冬照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業機械技士					
② 技術の範囲: 自動車, 酪農機械(トラクター, ハーベスター, ベーラー等)の整備					
③ 業務の形態: 牧場の機械部に属し, 上記機械の保守管理を指導					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 技術力低い。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: アラビア語, 若干の英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 保守管理技術の向上					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 自動車整備士2級, 農機のうち特に酪農機械の整備知識 経歴3年以上					
※ 事務局記入					

OK

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 3 年 3 月 10 日

調査者名 川口 学

要請番号 (221-90001)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
エチオピア	(日本語) 農業機械 (職種コード 125) (現地公用語) Agricultural Machinery	新規 交替 代目	男 1人 女 人 不問 人	43年 2次 絶対の場合 ○印で囲む

配属先概要	1) 勤務先名 文部省高等教育局 ジンマ 農業短大 (現地公用語) Ministry of Education, Higher Education Main Dep. Jimma Agriculture College.
	2) 住所 イルバブル州, ジンマ 主要都市 (アリス・アババ) から 350 km 交通手段 (自動車) で 7 時間
	3) 事業内容及び予算 同省は、各一般学校、技術学校、農業学校等各校を 技術普及と技術者養成に役立てるため多くの州に亘って 事業展開を進めている。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 農業大学では、新しい知識と技術を広めるために多く 外国人からの授業、実習を学ぶたいとして、その期待も大きい 当国に於ける農業政策は最も重要であり、農業機械の 保守・整備技術者の養成は急務とされている。
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Teacher
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 農業機械全般に対する知識・技術 (取扱、操作、修理) が求められ、農業機械科教師として他の教師とともに 授業を行う。隊員は主として実習を担当することになる。また、 農業機械の他、一般工作機械 (施肥機、ボール盤等) の実習 を行うこともある。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) トラクター (M.F 製) - 3台, 東ドイツ製 - 2台, プルドサ - 1台 ディスク、プラウ, ディスク・ハロー等々 (但し、スペアパーツ不足により 故障しているものの数も多い)
5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 特になし。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 10 Grade (日本の高校生に相当) 16~18才。
7) 訓練すべき言語 (英) 語	
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) ドイツ人ボランティア、インド人	

条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大学卒以上, 3年前後の経験, 英語力 (授業の出来る) - 次隊での派遣に限る。
生活	生活環境: 気候 (乾季 10月~5月 雨季 6月~9月) ・ 気温 (10~25 °C 位) 任地の人口 (人) ・ 日用品: 価格 (高い) 普通・安い、品質 (良い) 普通 (悪い) 物資 (豊富) 普通 (不足)

85

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成} 昭和 2 年 9 月 4 日

調査者氏名 坂井茂雄

91017

227

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Agricultural Machinery (日本語) 125 農業機械	新規 <u>交替</u>	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	平成 3年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Nasia Rice Company L.T.D (日本語): ナシアライスカンパニー					
② 隊員勤務先名称: Nasia Rice Company L.T.D 日本語名称(ナシアライスカンパニー) 所在地: タマレ (Tamale) N/R 主要都市(アクラ)から 00 キロ					
③ 事業規模及び内容: アフリカ開発銀行, ガーナ開発銀行, 等の共同出資により設立された米生産及び精米, 販売を行う農業会社。大型精米施設等を所有し, また, 自ら土地を所有し, 稲作を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 大型精米施設(サタケ製4トシ) 10-ボルト施設, トラクター, (ファガソン165)ハーベスタ(New Holanda)コンバイン, 小型掘削機, トラック etc					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 精米部門のシニアスタッフ。Mill Machineのエンジニア					
② 技術の範囲: シニアスタッフとして精米機, その他の機械の保守, 管理を担当する。					
③ 業務の形態: 精米機, 10-ボルト・ライス・ミル, 乾燥機をはじめ, 各種農機車輛の保守, ディーゼルエンジンジェネレーター(200ps x 2)等の修理, 保守も行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 農業短大卒業程度のカウンターパート					
⑤ 現地で利用できる機材: 工具類 (ワールボックス2組, タップ&ダイスセット, ソケットレンチセット etc.)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 稲作部門, 灌漑部門に, それぞれ隊員1名					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ナシアライスカンパニーは広大な土地と機械を所有しているが, 満足いくまで成長していない。灌漑施設も少しずつ整備されており, また, 本年度(平成2年度) JICAより3億円近い援助が入った事もあり, 協力隊への期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○農業機械(特に精米機)の保守, 運転経験3年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成2年9月7日
調査者氏名 島山 敬

(23390103)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
コート・ジボアール	machinisme agricole (125) 農業機械	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (不問) 人	91年 9月	
(1) 配属先					
①配属先名称(現地公用語) : Ministère de l'Agriculture et des Eaux et Forêts, Compagnie Ivoirienne pour le Développement des Cultures Vivrières (CIDV) (日本語) : 農業水森林省 食糧開発公社					
②隊員勤務先名称 : Délégation Départementale de Bouaké 日本語名称(ブアケ県事務所) 所在地 : サカス(Sakassou) 主要都市(ヤムスクロ)から60km					
③事業規模及び内容 : 全国に3つの地域事務所, その下に11の県事務所があり, 900人の職員が勤務している。主に水田開発それに伴う灌漑整備を行ない, 同時に農民への農業機械の使用・保守, 水稻栽培方法の指導を行なっている。隊員の任地であるサカスでは, すでに130haの水田が完成しており, 新たに270haの新規開発がヨーロッパ開発基金(FED)の援助によって進められている。					
④設備概要(写真添付が望ましい) : 写真参照。					
(2) 隊員の業務内容					
①隊員の業務上の地位 : 農業機械の指導員(操作方法, 保守点検, 修理)。 ②技術の範囲 : サカスの郊外にある事務所に出勤し, イボワール人と共に巡回しながら, ③業務の形態 : 主に耕運機(YS120, ヤンマー)の運転方法・保守点検・修理技術について農民を指導する。その他脱穀機・バインダー・トラクター等の修理も求められる。 ④対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢 : サカス支所には1人の技術者がいる(フランスに2年間留学, 経験10年)。農民に専門知識はない。 ⑤現地で利用できる機材 : ⑥第3国人等の配置状況 : 水管理を専門とするベルギー人が1人いる。 ⑦使用する言語 : フランス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待 : 日本の援助で大量の農業機械が導入されたが, コート・ジボアールの現状に合った使用方法, 及び改良についてアドバイスを求めている。また修理技術にも期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと) : <u>耕運機の修理</u> (YS120)が問題なくできること(技術補修研修でも可)。経歴5年以上。					
事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 2年 3月 16日

調査者氏名 堀越 仁一

01390003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 養蚕	新規	(男) 1人	'91年 3月	
	(日本語) 130 養蚕	交替	(女) 1人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語):					
(日本語):					
② 隊員勤務先名称: 羅田县繭種場 日本語名称(羅田县繭種場)					
所在地: 湖北省羅田县城关 主要都市(武漢)から180キロ					
③ 事業規模及び内容: 羅田县には4,0000亩の桑栽培面積があり50,000戸の農家が養蚕を かこなしている。1989年の繭の生産は1,700,000kgであった。当県に於ける農産物としては 粟に次ぐ。二番目に重要な農産物となっている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 羅田县繭種場では200亩の桑畑があり、年間15万箱 の原蚕を生産している。春蚕用の品種には日125×支125が使われている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 工程士(養蚕の普及員)					
② 技術の範囲: 養蚕(蚕を飼う)の普及、生産増と品質の向上 (調査時に配属先が希望した指導内容としては特に①上簇の仕る②繭の乾燥の2点をあげていた。)					
③ 業務の形態: 羅田县繭種場に所属し、県内の養蚕農家に対し生産増と 品質の向上をはかる為の普及をおこなう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は養蚕をおこなっている農民。 カウンターパートは繭種場の職員で専任学校卒20代					
⑤ 現地で利用できる機材: 農家持ちをすまい 羅田县繭糸絹総会社の車を使わせてもらう					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 中国語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 山が全体の9割を占める羅田县では昔から傾斜地に粟や桑を 栽培し養蚕をおこなってきた。山間の当地に於いては粟栽培に次いで養蚕が重要な産業で あるが、生産量、品質ともに改善の余地が多くのことされており、国家科学技術委員会が も 特に貧困対策の一として当地の開発に力を入れており、隊員の活躍により 生産量が増し、品質が向上することをおと、条件が悪い当地の人々が豊かになるよう期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
89					
※ 事務局記入					

V(RN)003

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{昭和} 2年 9月 14日

調査者氏名 岩田 英二

90101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Sericulture (日本語) 養蚕	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 人	3年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Benguet State University : BSU (日本語): ベンケット大学					
② 隊員勤務先名称: BSU, Sericulture Development Project 日本語名称(養蚕開発プロジェクト) 所在地: La Trinidad, Benguet 主要都市(バコオ)から 6 キロ					
③ 事業規模及び内容: 大学院、大学、高校、小学校で構成されている国立大学で生徒総数約 4600人。養蚕開発プロジェクトには、9名が勤務し、くわ畑(2ha)の管理、地域普及のワークショップを行なっている。種繭生産プロジェクトが施行中。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): くわ畑(2ha)、飼育室、事務所、教室を 持った集合棟					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術アドバイザー					
② 技術の範囲: P ₁ の卵の孵化、飼育、種繭の生産、くわ畑の管理。 スタッフへのセミナー					
③ 業務の形態: フィリピン織物研究所(国営)との共同で同研究所がP ₁ の卵を生産し、BSUがP ₁ の種繭の生産を担当する。隊員はくわ畑(2ha)の管理、飼育場での卵の孵化、飼育管理、種繭の生産に関する技術指導を行なう。スタッフ、農家のセミナーを行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大学卒業、42才、実務経験 2年					
⑤ 現地で利用できる機材: くわ畑(2ha)、飼育室、事務所、 教室					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 伊カノ語、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当プロジェクトは、P ₁ の飼育管理、生産からF ₁ の卵の生産まで行ない、F ₁ 卵を農家に販売し、大規模な養蚕普及を目標としている。しかし、プロジェクトは新しく始められたばかりで、スタッフの技術不足があり、技術面でのアドバイスが隊員に期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学卒業以上 実務経験 1年以上					
※ 事務局記入					

90

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

91009
255*

記入 ~~昭和~~ 平成 七年 9月 26日

調査者氏名 日下部 勝英

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ	(現地公用語) Sericulture Extension (日本語) 養蚕 130	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月 早期	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): The Ministry of Interior (日本語): 内務省					
② 隊員勤務先名称: Mahasarakham Accelerated Rural Development office 日本語名称(マハサカム地方開発促進事務所) 所在地: Mahasarakham 主要都市(バンコク)から475キロ					
③ 事業規模及び内容: 事務所はマハサカム市にあり、県全体の開発促進事業を行っている。 職員数31名、労働者数180名、養蚕関係者は10名である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 一般職員					
② 技術の範囲: 生糸方法、養蚕技術(品質改良、生糸の増産)					
③ 業務の形態: 養蚕促進村10村(別添地図参照 30km~100km)に対し 蚕の飼育方法、糸の取り方等巡回指導し、農家収入の向上をはかる。 例: モル村① 農業普及員が常駐し、12農家の養蚕指導を行っている。農家は各自の桑畑を所有すると共に、共同桑園30ヘクタール(1ヘクタール400坪)を管理している。 年5、6回蚕を飼い、1回に3kgの生糸を生産している。1kgの値段は品質により違い、約700バーツである。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: Mr. タタ(48歳、林隊員(58/3)のカウンターパートであった。) Mr. プンテープ(50歳)					
⑤ 現地で利用できる機材: 農家巡回指導が主なものであり、機材等は農家所有のものである。					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: タイ語(イサン方言)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: タイ国は急速に発展しているが、都市と農村の格差(収入)は広がる一方である。 内務省は地方開発に力を注いでおり、養蚕農家育成もその一つである。 マハサカム県はタイ国における桑園面積が一番大きく、養蚕は有望な産業の一つである。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
91					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 3 年 2 月 14 日

02891003

調査者氏名 社会主义人民共和国調整員(稲垣)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ラオス	(現地公用語) Artificial Insemination (日本語) IV. 家畜飼育	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	91年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Division of Agriculture and Forestry, Savanaphet Province (日本語): サバナケット県農林局					
② 隊員勤務先名称: Livestock Veterinary Section 日本語名称(家畜獣医課) 所在地: サバナケット市 主要都市(市内)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 家畜獣医課には、19名のスタッフがおり、6名の獣医師、管理部門5名、 家畜飼育部門8名が従事している。家畜飼育ユニットに属し、牛、豚等家畜 の人工授精業務を行う。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別途写真のとおり					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 家畜獣医課家畜飼育ユニットの家畜人工授精士として要請されている。					
② 技術の範囲: スタッフに人工授精の技術指導を行うと共に、周辺の家畜飼育農家を巡回 し、人工授精の技術指導を行う。					
③ 業務の形態: 人工授精による家畜の増産、品質向上、飼育指導に務めること。 又、病疫予防の基本的知識がある程度必要となる。病名: バックロー及び牛: Food and Mouse disease, Hemorrhagic- Septicemic disease 豚: Hog Cholera, ニワトリ: Newcastle, Fowl Pox, Fowl Cholera その他対状病。使用ワクチン: H.S. Vaccine, Rabies Vaccine					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 32才、2連の農業短大3年留学。30才ラオスの農業 短大(3年制)卒業。共に家畜飼育					
⑤ 現地で利用できる機材: ほとんどなし。 隊員着た後、整備予定。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し。					
⑦ 使用する言語: ラオ語、タイ語、英語(一部)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: サバナケット県は、当国最大の県であり、人口62,000人、面積21,700km ² 、 12の Districts, 154の Sub-Districts, 1500の Villages, 耕地8,400ha、米生産27,613ト (もち米90%以上)、1ha当たり平均2.83トン。野菜豊富。 同県には、20,000頭の中が存在し、家畜牧場には200頭が放牧されている。小規模農家は、2~6頭程度を有している。県当局は、本分野に対し大きな期待を寄せている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 実務経験3年 ○ 人工授精技術資格取得 ○ 高校卒業以上					
※ 事務局記入					

92

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 平成 3年 2月 5日
調査者氏名 渡部佳彦

91-003

受人希望国名	受人希望業種	区分	受人希望人数	受人希望時期	合格者名 ※
スリ・ランカ	(現地公用語) ANIMAL HUSBANDRY	新—規	(男) 人	4年 3月	
	(日本語) 141 家畜飼育		(女) 人		
		交 替	(男女不問) 1人		
(1) 配属先 MINISTRY OF YOUTH AFFAIRS & SPORTS					
① 配属先名称(現地公用語): NATIONAL YOUTH SERVICE COUNCIL					
(日本語): 青年問題スポーツ省 国家青年活動評議会					
② 隊員勤務先名称: DUMBALA YOUTH TRAINING CENTRE 日本語名称(NYSCボルゴッラ)					
所在地: KANDY 主要都市(コロンボ)から 120 キロ					
③ 事業規模及び内容:					
青少年の育成、雇用促進を活動主体として掲げ、全国各地に職業訓練、スポーツ指導者育成のための訓練センターを持っているNYSCのセンターの1つ					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
事務所棟、学習棟、宿泊棟、食堂、農場、畜舎					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲:					
乳牛、鶏の飼育管理、家畜の生産、普及のための組織化					
③ 業務の形態: センター内においては、3~6ヶ月コースとして乳牛、鶏の飼育管理の実技、講習を行う					
同時に、センター近郊NYSCO(NYSC雇用対策基金)メンバーの農家を巡回、家畜の生産、普及の為の組織化、経営指導に取り組む(現在は10件程度の農家)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及年齢: 16~25歳までの青少年男女					
C/P-現在の所なし、現隊員が交渉中					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: JOCV(野菜)					
⑦ 使用する言語: シンハラ語					
(3) 受人希望の背景と受人国の期待:					
効果的、かつ合理的な家畜飼育手法の導入。流通機構の組織化を行い、安定した収入、需要を生み出す以上の生産から販売までを個人または地域レベルで習得させることが大きな目標である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲む):					
農業高校畜産科卒以上					
※ 事務局記入					

93

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 平成 3 年 2 月 5 日
調査者氏名 渡部 佳彦

91-004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 ※
スリ・ランカ	(現地公用語) ANIMAL HUSBANDRY	新 規	(男) 1 人	3年12月	
	(日本語)	交 替	(女) 人		
	141 家畜飼育		(男女不問) 人		
(1)配属先 MINISTRY OF RECONSTRUCTION, REHABILITATION & SOCIAL WELFARE					
① 配属先名称(現地公用語): DEPARTMENT OF SOCIAL SERVICES (日本語): 再建復興社会福祉省 社会事業局					
② 隊員勤務先名称: STATE HOUSE OF DETENSION RIDIYAGAMA 日本語名称(リディヤガマ収容者施設) 所在地: AMBALANTOTA 主要都市(コロンボ)から 240 キロ					
③ 事業規模及び内容: 路上生活者、身寄りの無い老人の保護収容施設 敷地175エーカー スタッフ60名 収容者500名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務棟、宿泊棟、食堂、鶏舎、畜舎、農場					
(2)隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業インストラクター					
② 技術の範囲: 家畜飼育に限らず、熱帯野菜栽培を含めた農業全般に渡る浅くとも幅広い知識					
③ 業務の形態: 1)収容者の中で、体の動かせる老人、軽度の精薄者への農業実習 2)農地の拡大、管理、作物の収穫 3)畜舎、家畜の管理					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及年齢: C/P-前JOCV研修員の下で働いていた 経験は5年あるが技術的にいま一つ					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター1台、耕うん機1台、揚水ポンプ1台、ウォーターバウザー1台 鋤、ホース、スコップ					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: シンハラ語					
(3)受入希望の背景と受入国の期待: 収容者の中には精薄、老人ではあるが身体的に充分働ける者も多い しかし、それらの者に対し具体的な活動(労働)は課せられておらず、意味なく日々を過ごしている 状態にある。隊員派遣を通じ、補助的なリハビリテーション、ホーム内食糧自給、食生活の改善等を期待					
(4)隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農業高校卒					
※ 事務局記入					

94

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 3年 2月 15日

調査者氏名 村上和久

Mr. アーロン

05591002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ	(現地公用語) Animal Husbandry	新規	(男) 人	3年12月	
	(日本語) 家畜飼育	交替	(女) 人 (男女不問) / 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education					
(日本語): 文部省					
② 隊員勤務先名称: Rajachamongke Institute of Technology 日本語名称(ラチャモンコン工科大学)					
所在地: アユタヤ 主要都市(バンコク)から75キロ					
③ 事業規模及び内容: 学生総数 920名, 教師 16名. 隊員配属 家畜科 学生 240名 教師 3名. 毎100頭の乳牛を飼育しており, 牛乳の加工場もある.					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 無し.					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 家畜科 教師					
② 技術の範囲: 乳牛の乳量増産、乳品質向上を目的とした飼養管理全般					
③ 業務の形態:					
(1) 乳牛の飼養管理					
(2) 乳量増産、乳品質向上のための研究、指導					
(3) 実習場の整備.					
(4) 学生用 教材開発					
(5) 人工授精技術導入					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
乳製品加工の知識, 大学卒, 28才(女性) 2年勤務					
⑤ 現地で利用できる機材: 乳牛飼養から乳加工までの機材はほぼ揃っているが人工授精機材は、まだない.					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: タイ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
牛乳をはじめ乳製品の消費が増えているタイ国であるが、また乳牛に関する管理は遅れており、一頭あたりの乳量、品質とも改善、改善していく必要性があり、隊員にも乳牛飼養のための知識、研究を行ってほしい希望がある.					
(4) 隊員の資格条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
乳牛の飼養経験. ○人工授精経験					
※ 事務局記入					

95

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 2 年 9 月 9 日

調査者氏名 松尾 邦義

(146A9102)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
シリアアラブ共和国	(現地公用語) Construction engineer for Cattle-barn (日本語) 家畜飼育 (14A)	新規	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
		交替			

(1) 配属先

① 配属先名称 (現地公用語): General Organization of Cattle, Ministry of Agriculture & Agrarian Reform
(日本語): 農畜省酪農公団

② 隊員勤務先名称: 酪農公団本部 日本語名称 ()
所在地: ハマ市 主要都市(ダマスカス)から 230 キロ

③ 事業規模及び内容: 酪農公団所有の既存の牧場で、牛の管理上の問題とされている旧式牛舎の改良。

④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 酪農公団本部付 牧場 (既存牛舎) 改良のための テニカル・アドバイザー。

② 技術の範囲: 牧場の保有牛数、草地事情、潑水事情を考慮した牧場 及び牛舎の設計。

③ 業務の形態: 通常はハマ市に在る酪農公団本部の設計・維持管理部に配属され、各牧場で問題とされている牛舎の仕切り及び牧場設備の改善に向け、設計図とともに指導を行う。必要に応じて各地の牧場 (牛舎に 8ヶ所) 施設を現場でチェックし、改善指導を行う。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 国籍を ~~含む~~ 含む人 2人、

補佐官の生手人 3人。

⑤ 現地で利用できる機材: 製肉室、製肉台、ドラフター等。一部の機材は壊れている。

⑥ 第3国人等の配置状況: 無し。

⑦ 使用する言語: 英語、アラビア語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 新牧場の建設、既存牧場保有牛数の増加、及び将来見込める Economic Organization (乳と肉用牛の輸出) の増進等、公団の「発展」に伴い酪農公団の協力隊員に対する期待はより中長期的な管理への参加の方向にある。過去に現地での現場中心主義の派遣形態から、本部への企画・情報処理に係る人材の期待がなされた。現在は各牧場のインフラ整備を進め、地域の発展が盛んとなり、酪農は本業の発展に貢献している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

酪農全般に関する知識、(牛舎の設計の施工に自覚的・自主的経験)

測量の知識、国籍が上乗りに含むこと。

英語

96

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2年 9月 9日

調査者氏名

松尾 邦義

14689104

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
シリア・アラブ 共和国	(現地公用語) Herdbook Cattle Management Specialist (日本語) 家畜飼育(牛)の 血統登録	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月 可及的速やか	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): *General Organization of Cattle, Ministry of Agriculture & Agrarian Reform*
(日本語): 酪農省酪農公団

② 隊員勤務先名称: 酪農公団本部 日本語名称()
所在地: ハマ市 主要都市(ダマスカス)から 230 キロ

③ 事業規模及び内容: 最終的には酪農公団が保有している初胎牛、仔牛を合計 6000~7000
乳牛に關する血統登録。現在同公団配属の JICA 専門家(家畜衛生: シリア隊員 08)、シリアエンジニア
隊員(平成 2 年度以降で交替確保済)が共同で、シリアの牧場の 100 乳牛を対象にモデル作りを行っている。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 酪農公団本部付 血統登録プロジェクト役職のため、技術アドバイザー。

② 技術の範囲: 血統登録を実現させるための、各牧場単位の牛に關する情報処理能力

③ 業務の形態: ハマ市に在る酪農公団本部に配属され、シリアエンジニア隊員と共同で血統登録
及び Herdbook 作成に向け、各牧場が所有する牛に關するデータの整備・収集方法の指導、
コンピューター処理、登録手順の設計。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: Herdbook 作成相当一人(女性、アラブ系
年 26 才 農学士)。日本人 collaborator として JICA 専門家(家畜衛生: 協力隊シリア 08、シリアエンジニア)と
共同で作業。

⑤ 現地で利用できる機材: 現在のところ、Acer 910 (IBM compatible) 1 台 (専門家同様機材)。

⑥ 第 3 国人等の配置状況: なし。

⑦ 使用する言語: 英語、アラビア語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 新牧場の建設、既存牧場保有牛数の増加、近い将来を以て
"Economic" Organization の移行等、公団の"発展"に伴い、公団側が協力隊に關する期待内容は
増加が見られる。過去 12 年間、地方のレベルに家畜飼育、獣医師を主に、専攻に次第を以て下りて
から、今や本部での企画、情報処理への参加が期待されている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

大卒。(選考ある場合と同様に血統登録関係の仕事に從事した経験(血統登録に關する
一冊のテキストを理解していること) 牧場勤務(あるいは管理)の経験、酪農全般に關する知識。

※ 事務局記入

97

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 3 年 3 月 10 日

調査者名 川口 学

要請番号 (221-89110)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ソマリア	(日本語) 家畜飼育 (職種コード 141) (現地公用語) Animal Science	新規 交替 代目	男 1 人 女 人 不問 人	44年 / 1次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 勤務先名 文部省アッサブタマリ農業学校 (現地公用語) Ministry of Education Asbe Tesserri Agriculture School			
	2) 住所 西ハラルガ州アッサブタマリ 主要都市 (アリスアババ) から 320 km 交通手段 (自動車) で 5 時間			
	3) 事業内容及び予算 アフリカ開発銀行の資金により、昨年 9 月に開校 されたばかり。学科は農学科、畜産科、農業機械科 の 3 学科。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 当国に於いて農業教育は食糧増産、飢餓撲滅 のため最も重要であり、早期の技術者養成が急務 である。当校は開校 1 年という新設校であり、その基礎 づくりにも、隊員に対する期待が大きい。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Teacher			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 授業はカリキュラムに基づいて進められ、家畜飼育法、 防疫、優良種選定、去勢、搾乳法、卵の人工化 等に関し指導を行う。 隊員は主として実習を受け持つことになり、又、教師 への指導を行うことにある。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) アフリカ開発銀行の資金と文部省により準備中 であるが、現時点では十分な教育資料が整っていない。			
要 件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 特になし。 (農学科教師に対する 指導も求められる。)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 10 Grade (日本の高校生に相当) 16~18 才。	
	7) 訓練すべき言語 (英) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 農業機械化にドイツ人ボランティアが配属中。				
条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒以上、英語力、3 年前後の経験			
生活	生活環境：気候 (乾季 10 月 ~ 5 月 雨季 6 月 ~ 9 月) ・気温 (10 ~ 25 °C 位) 任地の人口 (1,500 人) ・日用品：価格 (高い) ・普通・安い、品質 (良い) ・普通・悪い アッサブタマリ 物資 (豊富) ・普通・不足			

98

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 27年 3月 15日

調査者氏名 三浦 敏

(22790003)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガ-ナ	(現地公用語) ANIMAL HUSBANDRY (日本語) (141) 家畜飼育	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	27年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF AGRICULTURE, DEPARTMENT OF ANIMAL HEALTH AND PRODUCTION (日本語): 農業省 獣医学畜産局					
② 隊員勤務先名称: VETERINARY COLLEGE 日本語名称(獣医学大学) 所在地: PONG-TAMALE N/A 主要都市(アクラ)から 30 キロ					
③ 事業規模及び内容: 学生教約65名の 畜産大学					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 約1,000頭の養豚が可能な豚舎, 羊の飼育場, 牛舎, 鶏舎, 孵化場が有る。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 畜産技術者					
② 技術の範囲: 家畜の飼育管理					
③ 業務の形態: 附属農場では牛約1,000頭, 羊約200頭, 豚84頭, 鶏約400羽が飼育されている。隊員は学生, 加29パートタイムで畜産に因り実習指導等を行っている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: VETERINARY TECHNICAL OFFICER					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 蛋白質の供給源としての卵, 肉の増産を望んでいる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 畜産学科及び獣医学科卒, 実務経験3年程度					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 2年 7月 16日

調査者氏名 筒井 昇

273-90-109

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) ANIMAL HUSBANDRY	新規	(男) 1人	9年 7月	
	(日本語) 家畜飼育 14/	新規	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF AGRICULTURE & LIVESTOCK DEVELOPMENT

(日本語): 農業畜産開発省

② 隊員勤務先名称: NATIONAL RANCHING COMPANY KONGWA RANCH 日本語名称(国営牧場 ^{公社} コングワ牧場)

所在地: KONGWA DODOMA

主要都市(ドドマ)から 85 キロ

③ 事業規模及び内容: NARCO は国内での肉牛生産と供給および輸出を目的とした公社で、15の牧場を保有している。コングワ牧場の面積は3万7千ヘクタール、7月現在で牛6千頭、豚2百頭を有する。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 発電機2機、冷凍庫2機、自動車、電気機器修理工場を有するほか、牧草改良試験農場もある。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位 アシスタントランチマネージャー(牧場長のアドバイザー)

② 技術の範囲: 草地改良、牛群管理(健康、栄養が主)に対する知識、技術

③ 業務の形態: 千頭余りの牛群のチェックを一日に朝夕2回行なう。問題点が出でれば牧場長に対し改善策を提案する。また、乾季中の餌不足解消のため草地改良を行ない、去勢、ワクチン接種、焼き印押し等の補助的業務もある。本社に対するレポート提出。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: なし

⑤ 現地で利用できる機材: トラクター、プラウ、ハロー、モア、ヘイテッダー、ハウベラー各1
乗用車3台、トラック1台。

⑥ 第3国人等の配置状況 なし

⑦ 使用する言語: スワヒリ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 牧場における総頭数が減少しており、これを防ぐとともに、より効率的生産を行うための放牧地改良、乾季中の餌不足時の疾病予防と早期発見による損失の最小限化等を実施するための隊員活動が期待されている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

草地改良に対する知識と技術、実務経験3年 大卒(畜産、草地学科)

※ 事務局記入

100

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 3 年 3 月 11 日

調査者名

山際 秀雄

要請番号 (340-90101)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
グアテマラ	(日本語) 家畜飼育 (職種コード 141)	新規 交替 1 代目	男 1 人 女 人 不問 人	3 年 2 次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) PRODUCCION ANIMAL			

配属先概要	1) 勤務先名 農業科学技術庁 XIA-JUTAKA 農牧試験場 (現地公用語) INSTITUTO DE CIENCIA Y TECNOLOGIA AGRICOLA (ICTA), SERVICIOS AGROPECUARIOS NUEVA CONCEPCION
	2) 住所 PARCELA A 49 CALLE DEL BANCO PARCELAMIENTO N. CONCEPCION 主要都市 (グアテマラ) から 150 km 交通手段 (バス) で 4 時間
	3) 事業内容及び予算 牧場の面積: 20ha. 現在、約55頭の肉牛、乳牛を保有し、常時3人の技師が牧草の研究開発、熱帯地の 乾季における飼育及び増産の方法を研究している。 91年度予算は、約Q158,000.

要請概要	1) 要請理由 (目的) 農業国であるグアテマラでは、牧畜も盛んではあるが、乾季の半年間、牧草、飼料等、牛の栄養源が 不足すること、更にこのためか、4~5才になるまで出産しない、出産から次の出産までの間隔が長い (2年以上) 等、生産性低下の原因、問題を解決したい。
	2) 隊員の地位 (日本語) 農牧試験場の技師 (現地公用語) Instructor Tecnico
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 肉牛、乳牛の飼料作物の開発 熱帯地方に適した品種の選択、及び改良、増産。 肉牛、乳牛合わせて約55頭が実験研究用に飼育されている。 牛の品種はBROWN SWISS 種と、セブ種が主。 隊員は、場内にて現地人技師と共に 宿舎に生活し、牧草、飼料の開発、飼育技術を伝授する。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 牛舎、放牧地、小型トラック。

要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) C/Pは35才、大学の畜産学科卒 農場長。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢
	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)	

条件	学歴、経験、資格 大学卒。 畜産学科または、獣医学科卒。 (受入に不可欠な条件のみ記入) 牧草栽培の知識あれば尚良い。
----	--

生活	生活環境: 気候 (蒸し暑く過ごしにくい。 乾季 11 月 ~ 3 月 雨季 4 月 ~ 10 月) ・気温 (22~35 ℃位) 任地の人口 (74,000 人) ・日用品: 価格 (高い・普通 (安))、品質 (良い・普通 (悪い)) 物資 (豊富・普通 (欠乏))
----	---

101

① 募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ~~昭和~~ ^{平成} 27年 9月 5日
 調査者氏名 板橋 宏暁

364-90-118

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) CRIA DE ANIMALES (日本語) 14 家畜飼育	新規 <u>交替</u>	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	92年 2月 03/2次隊	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTERIO DE AGRICULTURA Y GANADERIA (日本語): 農牧省 CARLOS PEANNL					
② 隊員勤務先名称: INSTITUTO AGROPECUARIO SALESIANO 日本語名称(カルロス礼農業高校) 所在地: カカラス県 オビド市 主要都市(アシオン)から150 キロ					
③ 事業規模及び内容: 3000haの敷地をもつパラグアイの農業高校。全寮制男子校(3年制) 生徒数約180名。敷地内には製材所、修理工場、牧場、畑作圃場、果樹園、 養豚場、養鶏場を持ち、授業の半分(半日)を実習と農場補助業務に実業にあてている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 写真別途、養豚舎、肥育舎、分娩舎。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 養豚実習担当教師					
② 技術の範囲: 養豚に関する幅広い知識 種豚管理から、出産、肥育管理全般。					
③ 業務の形態: 第5、6学年の生徒を4~6名の小グループに分け1コマ4時間の実習授業を1ヶ月 1日、2コマ(午前 午後)計8時間の授業をおこなえる。 現在、昨年の豚コレラ発生による豚の大量死亡の問題で生徒への実習授業 は行われていない。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 実習担当教師(29才)獣医師、 補助員(28才)同校卒業生					
⑤ 現地で利用できる機材: 一般外科器具、人工授精器具、注射器、顕微鏡、 管理が良く破損している物がおおい。					
⑥ 第3国人等の配置状況: ヒンズコー(1名) パルー人(3名)					
⑦ 使用する言語: スペイン語 ケラニ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同校はパラグアイ随一の技術レベルと規模を有する農業高校であり(の他に)、 生徒の大多数は農業後、者である。その意味において同校の教育レベルが パラグアイの農業レベルの基礎を形作っていくものと思われ、協力隊派遣の歴史も 長く協力隊継続派遣によるより一層の技術協力が望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>養豚経験2年以上</u> 、農場経験、獣医師であればなお良い。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 3 年 2 月 8 日
 調査者名 山崎 寛子
 前園 由美子

要請番号 (367 - 91,001 / 91,002)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ペルー	(日本語) 家畜飼育 (職種コード) (現地公用語) Zootecnia	新規交替 代目	男 人 女 人 不詳 2人	3 年 2 次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 ペルー国立カハマルカ大学獣医学部 (現地公用語) La Universidad Nacional de Cajamarca Facultad de Ciencias Veterinarias			
	2) 住所 La ciudad Universitaria 主要都市 (Trujillo) から km Cajamarca 交通手段 (バス) で 又 時間			
	3) 事業内容及び予算 獣医の他、農業、畜産、土木、教育、看護、社会の学部を持つ総合大学。学士課程の2で5年制。学生に対する授業、講義と実習からなり、卒業論文提出、合格をもち、学位取得			
要請概要	1) 要請理由 (目的) カハマルカの酪農業は低乳量、乳質劣化に悩まされていながら、その主要原因である乳房炎の対策を講じ、乳量の増大と乳質改善を計り、もって地域住民の生活向上並みにペルー国内の干乳不足の解消に貢献する。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 客員教授 (現地公用語) Profesor Visitante			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 酪農業に対する搾乳衛生、飼養管理、家畜衛生の指導啓蒙活動、定期乳汁検査の実施、RMTモニター整理			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) ホットプレート、インキュベーター、恒温槽、滴定装置、試薬、培地類等			
要請概要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 2名 共に獣医学士、10年、同学部教員、35才前後		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 農場の作業員から経営者、同学部教職員等とのレベル、年齢の幅はない	
	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 同学部に対する人的援助は協力隊員のみ、以前は住居費などの現金援助等があるが、これは近年は大きいものはない。				
条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候 (高度 2,700m 乾季 4月~9月 雨季 (10月~3月)・気温 (5~25℃位) 任地の人口 (23万人)・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

104.105

① 募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 2 年 8 月 8 日

調査者氏名

高澤敏章

41390104

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PNG	(現地公用語) Live Stock	新規	(男) 1 人	91年3月	
	(日本語) (海)家畜飼育(養豚)	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Department of Agriculture and Livestock
(日本語): 農業畜産省
- ② 隊員勤務先名称: Highlands Agriculture College (日本語名称(高地農業大学))
所在地: MT. HAGEN 主要都市(MT. HAGEN)から 20 キロ
- ③ 事業規模及び内容: 農業畜産省傘下農業大学の1校に、野菜、家畜飼育、
農業機械各コース約150名の学生が在籍している。各企業、訓練校教師との
各研修者の受け入れコースも併設されている。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい): 管理事務所 1、教室 4、実習室 4 (野菜
家畜飼育、農業機械) 学生寮 (男子 4 女子 1) 豚舎 鶏舎

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 教師
- ② 技術の範囲: 養豚に関する知識を指導していただき、養鶏、養鴨に関する
知識があればなおよい。
- ③ 業務の形態:
現在家畜飼育のコースは教室での講義中心、実習にて多くの教員が指導に
あたっている。これと合わせ、豚70頭 鶏10000羽、あひす60羽を年間1回
通にマニラに出している。この間の飼育作業の指導をねと共々、学校以外の
資金確保に努めている関係プロジェクト拡大計画に技術協力する。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 農業大学卒業生、1名、職業訓練
校卒業生1名 各 30才、21才

⑤ 現地で利用できる機材: 家畜飼育に使用可能な軽作業農具のみ

⑥ 第3国人等の配置状況: オーストラリア人講師1名

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:
当国マニラの農業大学においてJOCV隊員が活躍しており、その活動ぶり
を通じて同校にも要請が来た。当国では高地地方においては養豚が主たる
農業畜産省にあって力を入れている部所である。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):
○農業大学卒業生、○実務経験2年程度。

※ 事務局記入

106

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 3 年 2 月 / 日
調査者名 倉又雅広

要請番号 (416-9/001)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
トンガ王国	(日本語) 家畜飼育 (職種コード141) (現地公用語) Animal Husbandry	新規 交替 2代目	男 1人 女 人 不問 人	3年3次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 勤務先名 農林産省 家畜改善普及局 (現地公用語) Ministry of Agriculture Livestock Division			
	2) 住所 主要都市 (ヌクアロファ) から 7 km NUKU'ALOFA TOKOMOLOLO 交通手段 (バス) で 15 時間			
	3) 事業内容及び予算 家畜の改良・普及 おび治療を主な仕事とし、 主任 2名、スタッフ 21名、レバー 8名、ワーカー 22名で構成されている。 予算は、約年間 US\$ 10,000 あり、隊員が配属される箇所には約 US\$ 5000 が割りあてられている。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 前任者の作った品種改良プロジェクト (豚) に配属先は 期待しているがこのプロジェクトは 10年計画であり後任はどのように必要である と考え要請した。			
	2) 隊員の地位 (日本語) (現地公用語) Livestock Adviser			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 家畜一般の育種 及び 治療が主で人工授精師の資格を有する(技術) 業務内容としては、国営農場での家畜の育種 及び 技術指導、また、 一般農家への技術の普及と治療			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) マイクロスコプ、ドライオーブン、凍心分離機			
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 年齢 35才 農業短大卒、10年以上の 経験があり家畜の治療もできる。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢	
	7) 訓練すべき言語 (英語 及び トンガ語)			
条 件	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) オーストラリア 獣医師 1名、 アフリカピスコ 1名			
	学歴、経験、資格 大卒(畜産科) 人工授精師 経験3年 自給自足			
生 活	生活環境：気候 (乾季 月～ 月 雨季 月～ 月) ・気温 (20～30℃位) 任地の人口 (10万人) ・日用品：価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

107

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和平成 2年・2月・23

調査者氏名 マラウイ
事務局長

243-90-005

(1/2) 沼田 浩隆

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者:
マラウイ共和国	(現地公用語) Poultry	新規	(男) . 0人	90年12月	
	(日本語) 142・養鶏	交替	(女) . 0人 (男女不問) 1人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture
(日本語): 農業省

② 隊員勤務先名称: Bwemba Poultry Centre 日本語名称(ブエンバ養鶏農場)
所在地: P.O Box 626, Lilongwe 主要都市(リロングウェ)から

③ 事業規模及び内容: 国民に良質なタンパク質を鶏卵で供給する事を目的に、育成舎6棟で50,000羽収容
・毎回8,000羽(年20回)の餌付け育成を行う。
・鶏種: ブラックオーストラロップとトカイ

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 輸送用トラック、動力噴霧器、プラスチックコンテナ、飼料用倉庫、ふ卵舎
・及びふ卵機2台、発電機、傘型電熱育雛機

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: Poultry Technical Officer (農場長に次ぐ地位)

② 技術の範囲: 養鶏に対する全般的な知識、

③ 業務の形態: 初生雛の入雛、餌付け、6週令までの育雛育成、ワクチネーション、出荷を通じて助言を与える
・具体的には、日常業務の中で温度、湿度、換気に注意しながら羽数に合った給餌、給水を指導し、育成率の向上をめざす。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 高校卒業 40才 実務経験10年以上
・専門的知識に欠ける。

⑤ 現地で利用できる機材: 特に機材としては、無い

⑥ 第3国人等の配置状況: 無し

⑦ 使用する言語: 英語、現地語(チェワ語)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ふ化場が建設され、2台のふ卵機が設置されている。現在、種鶏舎と産卵処
・を建設中であり、3台目の隊員として種鶏(種卵)、ふ卵、育成のトータルな技術指導が期待される。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で明記のこと): ① 実務経験3年以上

108

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 3年 2月 5日

要請番号 (243 - 91 - 003)

調査者名 仲井 儀英

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
マラウイ 共和国	(日本語) 養鶏 (職種コード142)	○新規 交替 代目	男 人	3年 2次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Poultry		女 人 不問 1人	
配 属 先 概 要	1) 勤務先名 Ministry of Agriculture (現地公用語) Choma Poultry Centre Mzuzu			
	2) 住所 P/BAG 10 Mzuzu 主要都市 (リロングウエ) から 約 400 km 交通手段 (車) で 5 時間			
要 請 概 要	3) 事業内容及び予算 育成舎4棟で17,000羽収容可能。南部地区ミコロングウエ農場から移送されるブラ ックオーストラロップ種を毎回8,000羽(年8回)の餌付け育雛と南アフリカから輸入されるトカイ種の餌付 約20000羽を行う。			
	1) 要請理由(目的) 国民に低廉で良質な蛋白質を供給する目的で南部、中部、北部地区に政府系三大農場を 有している。このうち南部、中部地区では協力隊員等の活動によってめざましい発展が成されつつある。北部 の中心となる当農場においても将来的には孵卵機を設置して種鶏、孵卵、育雛の一貫生産を行う予定であり その技術援助を期待されている。			
要 請 概 要	2) 隊員の地位(日本語) 技術士(農場長につく地位) (現地公用語) Technical officer			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 養鶏全般。雛の入雛(餌付け)、育雛育成、ワクチネー ション、出荷配送を通じての指導助言。主に温度湿度管理、飼料給与、鶏病予防等の育雛育成、指導を日常の作 業を通じて行う。			
要 請 概 要	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと) トラック、動力噴霧器1台 プラスチックコンテナ50ケース、カサ型電熱育雛器10台、飼料製造工場(8ト/1日)			
	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) マラウイの農業短大を卒業したテクニカルアシスタ ントがいるが専門的知識は不足している。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢	
要 請 概 要	7) 訓練すべき言語(英語・チェワ) 語			
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 無し			
条 件	学歴、経験、資格 (受け入れに不可欠な条件のみ記入) ①獣医師免許 ②実務経験3年以上			
生 活	生活環境: 気候 (乾季 5月~10月 雨季 11月~4月) ・気温 (20~27℃位) 任地の人口 (1万5千人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い) 、品質 (良い・普通・悪い) 物質 (豊富・普通・欠乏)			

109

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (261-91002)

記入日 平成 3 年 3 月 14 日

調査者名 渡辺 建

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
セネガル	(日本語) 養鶏 (職種コード/42) (現地公用語) volaille	新規 交 替 2 代目	男 人 女 人 不問 / 人	3 年 2 次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 農村開発センター トゥバクタ郡事務所 (現地公用語) C.E.R.P de Toubaouta			
	2) 住所 主要都市 (ダカール) から 300 km Arrondissement de Toubaouta, Region de Fatick 交通手段 (乗合タクシー) で 4.5 時間			
	3) 事業内容及び予算 郡内住民への農林水産、生活改良、保健衛生等の普及活動を行う。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) ミシラ地区では、漁業センターを中心に地域の活性化と計っているが、地域発展の一環として水産副産物を利用した養鶏を始めた。安定生産の為の技術者を隊員に期待している。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 農業技術者 (畜産) (現地公用語) Ingénieur agronome			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ミシラ地区にて、同地区内漁業センターから出る水産副産物、小魚を利用し、ひなの買付け、飼料作り、肥育管理、販売に至るまで養鶏全般を農民に指導する。 技術的には畜産、養鶏に関する基礎的な知識、疾病に関する知識が望まれる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 飼料用粉碎機 (現地製)			
要 件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 現在のところ無し。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 地元農民 (25~40歳)	
	7) 訓練すべき言語 (フランス) 語			
条 件	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 漁業センターに協力隊員、専門家各1名。ミシラ地区に保健婦1名			
	学歴、経験、資格 農業系大学、専攻学校卒。 単車免許 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境：気候 (乾季 10月~6月 雨季 7月~9月) ・ 気温 15~35℃位 任地の人口 (人) ・ 日用品：価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通) (欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 2 年 3 月 14 日
 記入 昭和

調査者氏名 筒井 昇

273-90004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
クニニヤ	(現地公用語) Poultry	新規	(男) / 人	年 月	
	(日本語) 養鶏	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture & Livestock Development
 (日本語): 農業畜産開発省

② 隊員勤務先名称: Regional Development Director's Office 日本語名称(川南発行)
 所在地: ムニヤ 主要都市(クニニヤ)から1300キロ

③ 事業規模及び内容: ムニヤ州内の各種開発に係る事業全般 養鶏部門の担当は
 Regional Poultry Office (川南養鶏局)

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: (川南養鶏局普及員) Regional Poultry Officer のアドバイザー的役割

② 技術の範囲: 各種病害及び養鶏業務に関する一般的知識を必要とし、当州の養鶏産業全般に於ける技術的アドバイスを示すこと。

③ 業務の形態: 上記技術を基に、養鶏農家に対するアドバイス。各郡(6つの郡)の担当: ムニヤ、マナ、ヤンタ、セケラ、ワケレ、ワケレの担当は District Poultry Officer 又は District Agriculture & Livestock Dev. Officer に任じ、マネージメント的アドバイスを巡回指導型。又ムニヤ市の養鶏プロジェクトに於けるアドバイスを行おう。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 一般農家、又 Regional Poultry Officer は滋賀県研修経験者。ムニヤ州 Uyo Ag. Training Center 卒。

⑤ 現地で利用できる機材: ムニヤ市プロジェクト(Isamile Project)には卵学卵所のある2台の機器等は使用出来た状態。

⑥ 第3国人等の配置状況: 無し

⑦ 使用する言語: スワヒリ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 川南養鶏局普及員による活動はあり活発か? "はいの?" 一般農家にこの隊員による技術及び経営指導は、生産性や利益の増加に際して、病害予防は期待されることである。編組の安定供給を回り、当州内に於ける養鶏業の今後の発展を期待し、動向を見極め適切な方向を模索する事を期待している。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

○ 農業高校卒以上、○ 2年以上の経験

※ 事務局記入

///

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 3 年 3 月 11 日

調査者名

山 際 秀 雄

要請番号 (340- 90004)

国 名	職 種 名	区 分	性別・人数	派遣希望時期
グアテマラ	(日本語) 養 鶏 (職種コード142)	新 規 <u>交 替</u> 2 代目	男 人	3 年 2 次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) AVICULTURA		女 人 <u>不問</u> 1人	

配 属 先 概 要	1) 勤務先名	都市農村開発省 開発省ラビナル第21出張所 (現地公用語) Ministerio de Desarrollo Urbano y Rural Centro Local No. 21, Rabinal
	2) 住所	Rabinal, Baja Verapaz 主要都市 (グアテマラ) から 180 km 交通手段 (バス) で 5 時間
	3) 事業内容及び予算	開発省、サラマ事務所の管轄下であり、10名の出張所員(職員)が勤務。ラビナル地方の村落中、11ヶ所を拠点として、農村インディヘナの生活改善、農業指導を行いながら、村落開発を進めている。 91年度予算は、約Q36,000。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的)	地域住民であるインディオの生活向上のため、現金収入の安定源と成るべき養鶏技術の普及と、鶏の病気対策、予防接種の指導、更に収入拡大につながる生産コストの低下を図りながらの経営面での指導に期待が寄せられている。
	2) 隊員の地位	(日本語) 養鶏技術指導員 (現地公用語) <i>Instructor Tecnico</i>
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲	鶏の飼育、予防注射の技術。七面鳥の育雛技術。自家配合飼料の知識(現地産物を原料に開発)、発酵飼料作成の技術。 ラビナル、クブルコのそれぞれに1ヶ所づつ在る鶏舎(クブルコは建設中)を利用して、地域住民に対し育雛技術を指導する。 他方、出張所が有する11ヶ所の拠点を巡回指導しながら、庭先養鶏に於ける病気予防、ワクチン接種技術の定着を図る。 将来的には、バハベラバス州内において、開発省が指導するインディオ婦人組織の養鶏を組織的レベルに育て上げ、地域住民の安定収入源を目指した経営指導を行う。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと)	特に無し。63/3次隊員の活動のために建設された鶏舎がある。

要 請 概 要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢
	カウンターパートは40才。 SR JULIAN GARCIA 小学校卒。経験無し。	対象者は、村落の主婦(インディオ)。 25~35才。識字率30%以下。
		7) 訓練すべき言語 (<u>スペイン</u>) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)	APC隊員1名(植林)

条 件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 鶏飼育を主とした養鶏技術、予防接種技術、配合飼料製作知識を有し、養鶏の実務経験を持つ。
--------	---

生 活	生活環境：気候 (比較的よい) 乾季12月~4月 雨季5月~11月・気温 (15~29 °C位) 任地の人口 (<u>36,000</u> 人) ・日用品：価格 (高い・普通・ <u>安い</u>)、品質 (良い・普通・ <u>悪い</u>) 物資 (豊富・普通・ <u>欠乏</u>)
--------	--

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 2 年 9 月 7 日

調査者氏名 渡辺 順子
高橋 美恵

364-90-119

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
110ラグアイ	(現地公用語) Avicultura (日本語) 142 養鶏	新規 <input checked="" type="radio"/> 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	3年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganadería / Servicio de Extensión Agrícola y Ganadera (日本語): 農牧省農牧普及局					
② 隊員勤務先名称: Agencia de SEAG San Estanislao 日本語名称(SEAGサニスタラ事業所) 所在地: Ciudad de San Estanislao de Dpto. San Pedro 主要都市(サンピエトロ)から 240 キロ					
③ 事業規模及び内容: 農牧省(SEAG)は全国に136ヶ所の事業所を有し、営農栽培、飼育等の各指導に携わり最前線の機関である。当事業所は県内数所に散在するSEAGの中央事業所である。監督官1名と職員2名(農業及び)を、トピコンの栽培指導・貸付業務他を行なっている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 民家(1ヶ所)を事務所として改装して使用。 (新築事務所は完成済、将来移転の予定)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 養鶏指導員(事業所職員)					
② 技術の範囲: 飼育管理技術一般(飼料配合、鶏病、ワクシネーション、鶏舎管理に関する知識、技術)					
③ 業務の形態: 通常は事業所に勤務し、周辺の農家に交代し、産卵鶏改良のための配布、飼育管理に関するアドバイスを中心に巡回指導を行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは現在無し					
⑤ 現地で利用できる機材: 無し					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: スペイン語、フランス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: サニスタラ周辺の農家の多くが鶏を飼っているが地鶏であるため、産卵数が少ない。又、病気に(伝染病等)に強く死亡率も高い。この様な背景から新しい品種を導入し、ワクシネーションを実施し、飼料を自己配合飼料を生産することにより産卵数が向上し、農家の現金収入がより多く得られることが期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <input checked="" type="radio"/> 養鶏技術・知識 (管理技術一般) <input checked="" type="radio"/> ワクチン接種の知識					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 籍 2年 9月 7日

調査者氏名 渡辺 順子

364-

91021

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パナマ	(現地公用語) Avicultura (日本語) 142 養鶏	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	3年 8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganadería Servicio de Extensión Agrícola y Ganadera (日本語): 農牧省農牧普及局					
② 隊員勤務先名称: Agencia de S.E.A.G.: Capitán Miranda 日本語名称 (SEAGカボベララン支所) 所在地: Capitán Miranda de Dpto. de Itapúa 主要都市 (イタパタ) から 14 キロ					
③ 事業規模及び内容: 農牧普及局 (SEAG) は全国に 136ヶ所の事務所・支所を有し、当地事業支所は、 周囲 15km x 30km の広さをもち町内 1km ² の同じ地で、生活改善、野菜栽培、家畜衛生指導を 農家に対して行っている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 事務所、四輪駆動車、地域において簡単な鶏舎を 持たない地域では、地鶏の放飼いである。別添字頁 (平飼い)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 養鶏指導員 (事業支所職員)					
② 技術の範囲: ワクチン接種 (ND, Pox) 衛生、病気に関する知識。高度で精密な飼料の 配合や資金の農家でいかに無駄なく養鶏が出来るかという創意を要求される。					
③ 業務の形態: 農村普及型、地域の活性化を目指し、数地区で ニュカスル病 ワクチンを 同時に行なう (3~4ヶ月に1度) 通常は SEAG 車で農家巡回指導で鶏、牛、豚等 の家畜と、経営及び家族の健康状態などを尋ねて、SEAG と農家との連系を保つ。(広い 意味で生活改善的指導)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は 10代 ~ 50代位までと多様。 カウンターパートは 男性 (47歳)、営農指導に携わっている。					
⑤ 現地で利用できる機材: 特に無し。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: スパイン語 (アラニ語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 庭先で地鶏の放飼いの段階を少しでも向上させるべく 初代隊員は担当地区農家へ巡回指導を行なった。それは農家の自給自足のために、そして 軌道に乗った段階で販売して収入の向上を目指した。地元も、スローペースであったとしても、しかし 定着する指導を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと) (養鶏技術、知識) (管理技術一般) ワクチン接種 農業に関する一般知識 (野菜栽培他) 養鶏経験					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (413-90020)

記入日 平成 3 年 3 月 18 日
調査者名 大野 政義

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
P.N.G	(日本語) 養鶏 (職種コード 142) (現地公用語) Poultry Co-ordinator	新規 交替 代目	男 1人 女 人 不問 人	3年2次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 勤務先 (日本語) オリ川第1次産業局農畜産業課 (現地公用語) Department of ORO, Division of Primary Industry			
	2) 住所 Department of ORO 主要都市 (オリ市内) から km Five Mail Bag, Popondetta 交通手段 () で 時間			
	3) 事業内容及び予算 今年から州政府は組織改革を行い、従来の計画調整局から第1次産業局が独立して産業振興にあつて、コアオイルパーム等 Cash Crops が主要産業であるが、現在定期的に鶏 飼料をオリから搬入、農民へ販売、飼育普及を実施している。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 現在 鶏は、すべて、ラエの民間会社から仕入れていたが、孵化場を設立し、独自に州内での養鶏普及を目指して、この計画を担当する技術者を要請している。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 養鶏 担当官 (現地公用語) Poultry Co-ordinator			
	3) 期待される具体的な業務内容及び求められる技術の範囲 Provincial Rural Development Officer および 職員 2名とともに、州内の農家を対象に、鶏・飼料の販売、普及を行うとともに、その購入、配分を調整する。また、その計画、立案、予算を作成し、孵化場の設立、運営、販売を実施していく。			
要	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) オリポポデッタ農業短期大学内の 鶏舎 冷蔵庫 備蓄			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 2名 25~35才 農業短大卒	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 農民 一般		
条件	7) 訓練すべき言語 (英) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 第1次産業局への承認は無い。			
条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大学 (農学部) 卒、養鶏の実務経験			
生活	生活環境: 気候 (乾季 5月~8月 雨季 9月~4月) ・ 気温 (25~35℃位) 任地の人口 (2.5万人) ・ 日用品: 価格 (高い) 普通・安い、品質 (良い) 普通 (悪い) 物資 (豊富) 普通 (欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 3年 2月 5日

調査者氏名 坂井茂雄

22791002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) BEE-KEEPING	新規	(男) 人	平成 3年 2月	
	(日本語) 144 養蜂	交替	(女) 人 (男女不問) / 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Mobilization and Social Welfare
(日本語): 動員社会福祉省

② 隊員勤務先名称: 31st December Women's Movement 日本語名称(12月31日 婦人運動)
所在地(本部) P.O.Box 0 65 Osu Accra 主要都市()から キロ

③ 事業規模及び内容: 12月31日運動は、会員約150万人、国内の村々には支部(作業所等)を持つ、この国最大のNGO組織である。女性達の手で、各種の生産活動を通して所得創出、環境保護、幼児保育、教育/訓練、等を行い、女性の社会的地位、生活レベル

④ 設備概要(写真添付が望ましい): の向上を計っている。
別添の「12月31日婦人運動の冊子」(ブックレット)を参照されたい。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: インストラクター、アドバイザー

② 技術の範囲: 現在行われている各支部での改良技術指導及び開発計画の調査、作成。

③ 業務の形態: 国内の10のリージョン(地方)のオフィスに配属され、そこを拠点とし、所轄の支部(作業所、村等)を巡回/滞在指導する。滞在指導中は、現地(村など)に住み込み、(食事もほとんど現地食となる。)現在行われている技術の改良指導や、道具等の改良を行う。滞在期間は、現在の技術レベル、指導の定着等により、2-3週間から、3ヶ月位となると思われる。その他、将来的な開発計画の調査/計画作成、マーケティングなども業務に含まれる。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は、婦人運動の会員である18才以上の婦人。カウンターパートは、支部(村)の責任者。

⑤ 現地で利用できる機材:

現地にあるものであるが、近代的な器械、道具は、ほとんどない。

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: 英語、現地語も習得するとよい。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

動員社会福祉省よりの要請であるが、実際の勤務は、婦人運動団体となる。数々の生産活動、福祉活動を中心に、女性の社会的地位、生活レベル向上の為に、草の根レベルの活動を進めている。組織としては、今後労働集約を重視し、効率的な運営を望んでいる。隊員受入はその一つの試みであり、期待も大きい。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

○心身ともに頑強で、柔軟であること

116

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}~~昭和~~ 元年 3 月 1 日

調査者氏名 飯塚 駿介

273-89006 (144)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
273 タンザニア	(現地公用語) BEE KEEPING	新規	(男) 人	2年7月	
	(日本語) 養蜂 144.	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称 (現地公用語) : MINISTRY OF LOCAL GOVERNMENT, COMMUNITY DEVELOPMENT, COOPERATIVES & MARKETING.
(日本語) : 地方自治省.

② 隊員勤務先名称 : DODOMA MUNICIPAL COUNCIL 日本語名称 (ドドマ市役所))
所在地 : DODOMA 主要都市 (ドドマ) から キロ

③ 事業規模及び内容 : ドドマはタンザニアの新首都として建設中の町であり、この市役所農業部は市地域の農業生産向上と技術指導を行う行政組織である。

④ 設備概要 (写真添付が望ましい) :

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位 : 養蜂指導員

② 技術の範囲 : 新規プロジェクトであり市役所として"0"からの出発となる。養蜂技術全般を理解した経験者の派遣が望ましい。

③ 業務の形態 : 普及員として農民指導にあたることを主業務とし、内業として植物固定研究他基礎研究もする。初任派遣であることから、既存養蜂実態調査が当面の課題となるであろう。農業課長は養蜂専門職であり、又、かつて別の地方自治体に於いて隊員の親交のあった人物であり、日本人に対する知識がある報告員ということも、活動環境としては良好といえる。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢 : 35才。農業専門学校卒 養蜂に肉して学んでいるが管理職として多忙である。

⑤ 現地で利用できる機材 : 特になし。今後事業発展と共に必要に応じて取り揃える態勢にある。

⑥ 第3国人等の配置状況 : なし。

⑦ 使用する言語 : スワヒリ語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待 :

養蜂としての体系立てた技術は"0"である。原始的養蜂は盛んであり、又、蜜は高価であり、需要も高く農民の現金収入源となる。女王蜂人工養成技術・植物固定技術等の普及により粗放的なものから、科学的集約的なものに交換させることが期待されている。この地域は原始的ではあるが伝統的に養蜂人口は多い。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと) :

② 養蜂経験者

※ 事務局記入

117

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 3 年 3 月 12 日
調査者名 小, 林 育 夫, c.c.

要請番号 (310-90102)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ボリビア	(日本語) 養蜂 (職種コード 199) (現地公用語) Apicultura	新規 交替 代目	男 人 女 人 不問 1人	3年 2次 絶対の場合 ○印で囲む

配 属 先 概 要	1) 勤務先名 (現地公用語) Instituto Técnico Agropecuario Portachuelo ホルタチエロ 農牧技術専門学校
	2) 住所 Barrio Obrero, Portachuelo, Santa Cruz, 主要都市 (サンタクルス市) から 70 km 交通手段 (車) で 1.15 時間
	3) 事業内容及び予算 上記農牧技術専門学校は、文部省、技術教育局 配下 にあり、 年間予算 Bs. 100,000.00 (約 29,000 円) は、教職員の給料 & 維持管理費等に充てられ、 その他、国際機関の協力により、本年までの3年計画により、Bs. 40,000 の援助がある。高校 (9年制) & 専門学校 (2年4ヶ月) より成り、教職員数 合計 28名 である。生徒は農業養蜂、牧畜学を学ぶ。

1) 要請理由 (目的) 本件は、ホルタチエロ市長より要請されたものである。
市民のほとんどが、農牧に従事しており、生産向上の為、上記学校のみでなく、
広く農民に対しては、技術移転を望んでいる。

2) 隊員の地位 (日本語) 技術助言者 (現地公用語) Asesor Técnico

3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲
① 上記農牧技術専門学校で、生徒 170名 を対象に、養蜂の授業を受け持つ。
勤務時間: 月~金, 8:00~12:00, 14:00~18:00
② 空き時間を利用し、養蜂協同組合「P.C.S.A.」(設立3年目) に加盟して、
18ヶ所の養蜂場にて、技術巡回指導を行う。

4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)
蜂蜜分離器, 女王蜂人工授精器, 養蜂箱 500箱, 手袋, マスク等
一通りの機材がある。

5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) Arcenio Cardenas (大卒、獣医師、養蜂経験 4年、現上記学校教師, 38才位)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 ① 学校生徒: 15~20才 ② 協同組合員: 内2名は獣医師の 資格有り。全員養蜂の知識ある。
7) 訓練すべき言語 (西) 語	

8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)
現在はなし。2年前までの8年以内、カタ政府より、機材 & 技術
指導の援助があった。

条件 学歴、経験、資格 女王蜂人工授精技術、養蜂経験、2年以上。
(受入に不可欠な条件のみ記入)

生活 生活環境: 気候 (乾季 4月~10月 雨季 11月~3月) ・気温 (20°~35°C位)
任地の人口 (12,500人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)
(ホルタチエロ市) 物資 (豊富・普通・欠乏)

118

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 3 年 3 月 11 日

調査者名

山際 秀雄

要請番号 (340- 90103)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
グアテマラ	(日本語) 養蜂 (職種コード 144) (現地公用語) APICULTURA	新規 交替 2代目	男 人 女 人 不問 ¹ 人	3年2次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 都市農村開発省 開発省クブルコ出張所 (現地公用語) MINISTERIO DE DESARROLLO URBANO Y RURAL CENTRO LOCAL NO. 22, CUBULCO			
	2) 住所 CUBULCO, BAJA VERAPAZ 主要都市 (グアテマラ) から 200 km 交通手段 (バス) で 6 時間			
	3) 事業内容及び予算 都市農村開発省、サラマ事務所の管轄下であり、9名の所員が勤務している。 クブルコ地方の数カ所の村落を拠点として、農村インディヘナの生活改善、 農業指導を行ないながら、地域住民の生活レベルの向上を図っている。 91年度予算は、約Q36,000.			
要請概要	1) 要請理由 (目的) クブルコでは、5年前に開発省の指導のもと、4地域で養蜂のプロジェクトが始められた。 各地域40群で始まった事業は、アフリカ蜂の侵入に対する器具及び技術不足のため、発展できず、現在では2か所で 細々と継続されているに過ぎない。同地域の他の養蜂業も副業的なもののみで同じような状況にある。 したがって、これら経営の建て直しのための技術指導が期待されている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 同出張所の養蜂技術指導員 (現地公用語) Instructor Tecnico			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 蜜蜂の飼育。 アフリカ蜂に対応した技術、および器具の研究と製作。その普及のための巡回指導が主たる業務。 農牧省や、大学、職業訓練校の養蜂専門家と情報を交換しながら、地域環境に適した技術及び器具を開発する。 巡回指導は、クブルコを中心地から、6~8km離れた山間部の蜂場を主として行なう。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) くん煙器具、ハイブツール、オーバーオール、蜂蜜分離器等。			
要件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) カウンターパートは、職業訓練校で養蜂を学び、 イタリア蜂に対する知識を持っている。 出張所職員、中学卒、24才。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 対象者は、地域の養蜂従事者で、インディヘナである。 20~35才。アフリカ蜂飼育知識は持たない。識字率30%以下。	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) APC隊員2名。(植林、養殖)		7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語	
条件	学歴、経験、資格 養蜂現場経験と、アフリカ蜂に関する基本的知識が必要。 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境：気候 (良好) 乾季 11月~3月 雨季 4月~10月・気温 (5~35℃位) 任地の人口 (34,000 人)・日用品：価格 (高い・普通・安い) 品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (364-91004)

記入日 平成 3 年 2 月 3 日
調査者名 板橋宏暁

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
パラグアイ	(日本語) 養蜂 (現地公用語) (職種コード/44)	新規 交替 4代目	男 人 女 人 不問 / 人	3年3次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 農牧省農牧普及局 アウセビオ アジエラ (現地公用語) Agencia de Servicio Extensión Agrícola y Ganadería			
	2) 住所 エルティジェラ県 アウセビオ アジエラ 主要都市 (アスンシオン) から 70 km 交通手段 (バス) で 1.5 時間			
要請概要	3) 事業内容及び予算 農牧省農牧普及局中央局を中心に国内126事業所を有し各地域に根ざした農業技術普及および農村の生活レベルの向上を目指し活動している。当事業所は126事業所の内の1地方事業所である。 事務所棟1、ジープ1台 所長以下職員4名(農業技師、生活改善指導員等)			
	1) 要請理由(目的) パラグアイにおける養蜂は盛んとは言えず、蜂蜜の国は雷用もまかなえていない。しかし、養蜂は農家の現金収入源として有望視されている。現在子ご3代に渡り活動してきた当地域への継続派遣により養蜂技術が地域農民に定着していくものと思われる。			
要請概要	2) 隊員の地位 (日本語) 養蜂技術指導員 (現地公用語) Ingeniero Agronomo			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 モデル農場内における蜂群の管理、F1女王蜂生産によるアフリカ蜂の改良、蜜源植物の栽培、一般養蜂農家への技術指導。			
要請概要	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 養蜂箱 30~50 採蜜用遠心分離器、養蜂用具一式 (防虫ネット、噴煙器)			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名、大卒(農学部)、数年、農業技師 33才		6) 指導対象者の技術レベル、年齢	
要請概要	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし			
条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 女王蜂人工養成技術、養蜂経験			
生活	生活環境: 気候 (乾季 月~ 月 雨季 月~ 月) ・気温 (0~40 ℃位) 任地の人口 (3000人) ・日用品: 価格 (高い・普通 安い)、品質 (良い・普通 悪い) 物資 (豊富・普通 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 年 9 月 7 日

調査者氏名 板橋 宏暁

364- 91022

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) APICULTURA (日本語) 144 養蜂	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	91年7月 03/1次隊	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTERIO DE AGRICULTURA Y GANADERIA (日本語): 農牧省農牧普及局(SEAG) SERVICIO DE EXTENSION AGRICOLA GANADERA					
② 隊員勤務先名称: SEAG Caazapá 日本語名称(農牧普及局カーサ事業所) 所在地: Caazapá 県 Caazapá 市 主要都市(ビジャリカ)から 60 キロ					
③ 事業規模及び内容: 同事業所はカーサ県の中央事業所として県下に5カ所の地域事業所を統轄する。所長以下職員7名体制で農業指導、地域農民生活改善を目的に活動している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所 1棟					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業技術員					
② 技術の範囲: 養蜂に関する技術全般。女王蜂人工養成。					
③ 業務の形態:					
・周辺農家への養蜂技術指導を中心に活動することとなるが、他、農業高校での実習指導も考えられる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 地域農民への直接指導。カウンターパートは現在の所確保されていない。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
巣箱等 多くの機材があるのみ。隊員着任後、現地調達となる。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 周辺農村にピースコー数名、獣医師(JOCV) 家政(JOCV)各1名					
⑦ 使用する言語: スペイン語 グアラニー語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
周辺農家で養蜂を営む農民がいるが、養蜂技術者がいないため、収入を得るまでに達していない。同国では蜂蜜の値断が高いため、技術移転による農家の収入増を望んでいる。また他農民への養蜂技術、経営の波及効果も望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○養蜂経験者 ○女王蜂人工養成技術					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

364- 91023

記入 平成 27 年 9 月 7 日
調査者氏名 渡辺 順子

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Apicultura (日本語) 144 養蜂	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	3 年 8 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganaderia (日本語): 農牧省					
② 隊員勤務先名称: Escuela Agropecuaria y Forestal 日本語名称 (Escuela Agropecuaria y Forestal) 農業高校 所在地: San Juan Bautista Dpto. de Misiones 主要都市 (フンブ) から 200 キロ					
③ 事業規模及び内容: 生徒数約 100 名 職員 37 名 (教員 20 名) 全寮制 (男子のみ) 農業高校 6 年制 (野菜, 食用作物, 果樹, 林業, 畜産 (含養豚) 養鶏, 養蜂 農業機械)					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 実習園場, 畜産用牧場, 養豚舎 養蜂舎 農業機械演習教室 (小型トラクター他) 理論用教室 5, 食堂, 図書室, 職員 宿舎					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 養蜂科教員					
② 技術の範囲: 生徒の実習授業を担当。養蜂に関する全。農業一般知識。					
③ 業務の形態: 授業時間: 午前 7 時 ~ 12 時 30 分 午後 1 時 15 分 ~ 6 時 15 分 (午前及び午後それぞれ理論, 実習を行なう) 同僚教員と実習授業を行なう 語学力が伴えば, 理論授業も担当する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 生徒は 13 ~ 18 歳 (中高生に相当) 同僚 (カン タートの立場) は, 30 歳の同校卒業生 養蜂は経験的に覚えたことを教える。					
⑤ 現地で利用できる機材: 養蜂箱 20 箱。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: しっかりとしたカリキュラムの下で指導がなされている農業高校である しかし養蜂に関しては経験的知識を積み重ねて指導している程度であり, 専門的知識 経験を持つ指導者に対する期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ○大学農学部卒 ○養蜂専攻 経験 2 年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 2 年 3 月 15 日

調査者氏名 瀧下良信

01290005

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 兽医	新規	(男) 人	91年3月	
	(日本語) 1/15 獣医	交替	(女) 人 (男女不問) / 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 玉林市科学技术委员会					
(日本語): 玉林市科学技术委员会					
② 隊員勤務先名称: 容县兽药厂 日本語名称(容县兽薬工場)					
所在地: 広西壮族自治区容县兽薬工場 TEL 22208 主要都市(玉林市)から 60 キロ					
③ 事業規模及び内容: 1982年設立の国営企業。従業員数 200名で自治区内の畜産(ブタ・ニワトリ)飼育農家に対する薬・ワクチンの販売を行なっている。現在生産中の製品は、開胃精(成長促進剤) 抗菌素(ペニシリン抗生物質) など 9種。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
- 写真添付 -					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術課及び品質検査課 職員					
② 技術の範囲: a. 定量検査法の確立及び指導					
銅・鉄・亜鉛など微量含有金属の検査が現在出来ない。検査設備					
③ 業務の形態:) の購入は可能であるが、検査法の判かる技術者がいない。					
b. 新薬の研究					
・県内の農村を巡回指導しながら病気の状況を調査し、必要と思われる薬品の開発・研究を行なう。特にブタ・ニワトリの対病ワクチン、成長促進剤の開発。又、現在研究している魚の胃病対策が期待されている。					
c. 薬品生産ラインへの品質管理アドバイス					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 技術課 4名 大学2 (20代後半、40代) 専門学校卒 2 (25~30代) 品質管理課 11名 大学2 (40代) 専門学校卒 9 (25~30代)					
⑤ 現地で利用できる機材: …… 獣医資格のある職員は少ない					
顕微鏡(最高倍率1500倍単眼型)、分光光度計、PHメーター、水分測定器、諸計量機器等 別途写真 ※ 獣医の専門用具等は揃っていない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 中国語(但し、北京語は通じるものの日常会話は玉林語という広東語系の)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 専門技術者が少なく、(言葉が使われている) 検査技術や製品開発力が無いことを悩みとしている。調査者としては、成長促進剤や抗生物質を生産していることに食物連鎖の見地から大丈夫なのかとの危惧を抱く。容県は自治区全体の肉輸出の40%を生産しており、又、中国全体で同様の薬物投与が行なわれている場合(農薬使用の問題については野菜隊員の指摘も過去あった)					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
獣医師免許 経験 3年以上					
製薬に関する知識があること。					
が、日本としても無関係の問題とは言えない。投与薬品の適正化の点からも派遣の意義はあるかと思われる。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^穰昭和 3 年 2 月 14 日

調査者氏名 ^穰ウズ人民民主主義共和国調整員(穰) ^相増

02891004

受入希望箇名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ウズ	(現地公用語) Veterinarian for Diagnostic Infectious Diseases (日本語) 145 獣医師	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	91 年 12 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Division of Agriculture and Forestry, Savanabetsi Province (日本語): ザバナゲット県農林局					
② 隊員勤務先名称: Livestock Veterinarian Section 日本語名称(家畜獣医課)					
所在地: ザバナゲット市 主要都市(市内)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 家畜獣医課には、19名のスタッフがあり、6名の獣医師(3年制の農業短大卒5名、同校卒業生・ギルガリの家畜獣医大卒4年制卒業1名)が勤務している。管理部門5名、家畜飼育8名が従事している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別途写真のとおり					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 家畜獣医課の獣医師のチーフ格として技術指導を行う。					
② 技術の範囲: スタッフに獣医師業務を指導すると共に、周辺農家に家畜の診療、飼育衛生、各種病疫の予防対策に力を入れ巡回指導を行う。病名は以下のとおり。					
③ 業務の形態: パツマロ及び中: Foot and Mouse disease, Hemorrhagic Septicemic diseases 豚: Hog Cholera, erisipera, エフトリ: Newcastle, Fowl Pox, Fowl Cholera その他: 狂犬病. 使用ワクチン: H.S Vaccine, Rabice Vaccine					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 35才、ギルガリ了留学組1名がカウンターパート。(4年制)					
⑤ 現地で利用できる機材: 別途のとおり					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し.					
⑦ 使用する言語: ウズ語、ウイ語、英語(一部)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ザバナゲット県は、当国で最大の県(あり)、人口621000人、面積21,700mi ² , 12のDistricts, 154のSub-Districts, 1500のVillages, 耕地8400ヘクタール。米生産247613トンの(もち米90%以上)、米の1ヘクタール当り平均2.83トン。野菜豊富。同県には、200000頭の牛が存在し、家畜牧場(ステーション)には200頭が放牧されている。その他、小規模農家は、2~6頭を養っている。県当局は、本分野に対して大きな期待をしている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○大卒卒業(獣医学部)、○業務経験3年。					
○獣医師免許					
※ 事務局記入					

124

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 2年 10月 25日

調査者氏名 合村 甲

89/103

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Veterinary	新規	(男) / 人	年 月	
	(日本語) 獣医師	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Philippine Carabao Research & Development Center / Central Luzon State Univ. (日本語): フィリピンカラバオ研究開発センター / 中央ルソン大学					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称(同上)					
所在地: Muñoz, Nueva Ecija 主要都市(サンホセ)から 14 キロ					
③ 事業規模及び内容: UNDP, FAOの資金援助によるフィリピンカラバオ改良計画に基づき、インドからのミューラー種の導入によりフィリピンカラバオの乳・肉・役の改良を目的とする。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 写真参照および松本隆之隊員(6/2飼料作物)報告書参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 研究員					
② 技術の範囲: 受精卵移植技術一般					
③ 業務の形態:					
フィリピン国内で絶対数の少ないミューラー種雄水牛の増産を目的とし、受精卵移植業務および研究を行なう。 時間的余裕があれば、凍結精液製造業務、指導も行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 獣医師 27才、1990年度の研修員として推薦予定。					
⑤ 現地で利用できる機材: 顕微鏡、グラスウェア類一式、凍結精液製造機材一式					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: イロカノ語、タガログ語、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
フィリピンカラバオ改良のためにミューラー種雄水牛の受精卵移植による増産を目指している。フィリピンではこの分野の研究が遅れており、隊員にかかる期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 獣医師(受精卵移植の経験者) 凍結精液製造の経験があればなお良い。 50cc 単車免許					
※ 事務局記入					

125

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

3

記入 平成 昭和 元年 9月 9日

調査者氏名 今村 甲

89104

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Veterinary (日本語) 獣医師	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	2年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Agriculture Region III, Regional Office (日本語): 農業省第3地域事務所 農業					
② 隊員勤務先名称: ^{DA, Region III} Animal Disease Diagnostic Laboratory 日本語名称(動物疾病診断所) 所在地: San Fernando, Pampanga 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: フィリピンは6つの州から成りサンフェルナンドはその中心地であり 疾病診断所はRegion IIIで唯一の検査機関である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 顕微鏡, 一般解剖器具その他, 写真巻限					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 診断所の Asst. Vet.					
② 技術の範囲: 細菌の分離, 同定試験, ワクチン製造に関する知識, 血液, 糞便検査, 一般的解剖等の技術を必要とする。					
③ 業務の形態: 診断所所属の獣医師と共に持ち込まれた検体を診断(狂犬病)して行くことが基本であるが, これに関連してフィールドへ出ての一般診療業務も行なう。 并, 血清学的試験, 細菌の分離・同定試験等の新しい分野の知識の計画がある。その指導も行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 獣医師(全員30才以下)。知識はあるが経験不足である。					
⑤ 現地で利用できる機材: 診断所としての機材は一通りある。しかし豚コレラ, 口蹄疫等の疾病を診断するためのF.A.顕微鏡や各種の抗原が比国では入手困難。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 元年度2次隊で2人派遣予定(家畜飼育)					
⑦ 使用する言語: タガログ語, フィリピン語, 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 診断所としての形態はできつゝあり(狂犬病に対応)ほぼ自立できる状態であるが, 新しく血清学的試験, 細菌の分離・同定試験等の分野を拓くことと存している。知識・経験のある協力隊員(日本人獣医師)の参考意見を大いに期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 獣医師(伝染病, 家畜衛生, 微生物学教室) 家畜衛生保健所等の勤務経験					
※ 事務局記入					

126

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 1990年 8月 6日

調査者氏名

刈崎毅 井上真吾

2839014

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ザンビア	(現地公用語) Veterinarian - Teaching Assistant (日本語) 獣医師 - 大学助手	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	年月 3/2次隊	

(1) 配属先

→ 63/1 井上真吾

① 配属先名称 (現地公用語): University of Zambia School of Veterinary Medicine, Department of Disease Control
(日本語): ザンビア大学 獣医学部 疫病予防学講座

② 隊員勤務先名称: University of Zambia 日本語名称 (ザンビア大学)
所在地: ルサカ P.O. Box 32379 主要都市 (ルサカ) 市内

③ 事業規模及び内容: 6学年制 (学年約20%) 4講座制 (生物医学講座, 基礎臨床獣医学講座, 疫病予防学講座, 臨床学講座)

④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 大講義室, 学部付属図書館, 無菌操作室, 小動物病院, 実験動物舎, 検疫動物舎, 教牧場など

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: Academic Staff の3分の1の Teaching Assistant

② 技術の範囲: ウイルス部門に属するため, 各種無菌操作 (細胞, ウイルス, サンプル, 試薬調製), 各種ウイルス実験 (接種法(CPE法), プラーク, ポック, 細胞内沈降法, 免疫検出法, 酵素検出法 (EIA, ELISA), 組織浸透法)

③ 業務の形態: ウイルス分離, ウイルス培養, ウイルス精製, 免疫抗体作製

④ 業務の形態: 大きく分けて3つある。1つは教育活動として, 実習の準備, 指導, 実験の指導, 授業への教育, 研修生への指導, 2つは診断活動として, 外部より入ってくる検体のウイルス学的, 血清学的診断, 3つは, 研究活動として, ザンビア全土を巡回し サンプルング/ ウイルス学的, 血清学等の調査をし, 発表する。

⑤ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 学部卒業生の教官候補生 1名 (日本の大学でウイルス学を専攻した学生程度) 27歳, 教官 1名 (毎格相当程度 (日本の研修) 27歳, 見習 1名 (学部学生程度) 25歳)

⑥ 現地で利用できる機材:

ヒーター・クーラー (Class II) 2台, CO₂インキュベーター 1台, インキュベーター 2台, 倒立顕微鏡 2台, 乾燥滅菌機 1台, オートクレーブ 3台, ガス滅菌機 1台, 洗濯滅菌装置 3台, 分枝度計, 顕微鏡 11台, ELISAリーダー

⑦ 第3国人等の配置状況: 超速心機 1台, 高速冷却离心机 1台, 4℃冷蔵庫, -20℃冷蔵庫, -50℃冷凍庫各1台

⑧ 使用する言語: 英語を以て教育 3名, ナンディ人 1名, クワナワ人 1名, オルヴァ人 1名, ナンディ人 2名, ナンディ人 2名

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

本学部は 1983年に設立されたばかりで 6学年制のため 卒業生は 毎年度 約 100名程度 (約 100名程度) 程度に留まっています。教員は ほとんどが 5年以内の経験者です。そのため 研究のレベルは 低く, 研修生 (教官) の教育係としての 役割が 非常に 期待されています。我々 研修生 4名は 本学部の 研究の 主要な 役割を 果たす ことと 期待されています。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○獣医師免許, ○ウイルス学関連研究室専攻生 希望

※ 事務局記入

127

青年海外協力隊受入希望調査表

記入 平成 3年 1月23日

28391001

調査者氏名 **洲崎 毅浩**

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ザンビア共和国	Veterinarian	新規	(男) 1人 (女) 1人	1991年12月	
	獣医師	交替	(男女不問) 1人		
(1) 配属先					
↳ (前任者 63/3 原がほり)					
①配属先名称(現地公用語) : Ministry of Agriculture, Dept. of Veterinary & Tsuetsue Control Services.					
(日本語) : 農業省 獣医ツェツェコントロール局					
②隊員勤務先名称 : Provincial Veterinary Office 日本語名称(東部州獣医事務所)					
所在地 : P.O.Box 510016, Chipata. Tel. 062-21699 主要都市(チバタ)市内にある。					
③事業規模及び内容 : 1964年の独立以前より家畜診療所として設立されており、現在では東部州全体を管轄する獣医局本部である。東部州内の各地区の統括業務を行なう一方で、獣医局内の診療室で鳥類を含むあらゆる種類の動物の診察・治療行為も行なう。					
④設備概要(写真添付が望ましい) : 事務所棟2。その中に隊員の職場となる診療室が1。診療室内には一通りの薬品類が揃っているが、機械化された治療器具はない。獣医局保有車輜はランドクルーザー等4台。					
(2) 隊員の業務内容					
①隊員の業務上の地位 : District Veterinary Officer (チバタ地区獣医官)					
②技術の範囲 : 地区獣医官のタイトルは与えられるが、地区の家畜衛生普及業務等といった一般の地区獣医官の業務は行なわず、獣医局本部の診療室主任として日々持ち込まれる動物の診察・治療行為に従事する。					
③業務の形態 : 診療室の主任として、運び込まれた動物の診察・治療を行なうことが主な業務であるため、協力活動においては極めてマンパワー的な要素が強い。勤務時間は朝8時から夕方5時までであるが、夜間緊急に呼び出されることもある。持ち込まれる動物の数に一日の業務量が左右されるため、暇な時と忙しい時のギャップが大きく、時間がある時はカルテの整理や不足している薬品類のチェックを行なうなどの雑務が主となる。原則として教育業務は含まれておらず、上司である州獣医官(Provincial Veterinary Officer)の煩雑な業務の内、動物の診察・治療業務を主に請負って獣医局全体の業務負担軽減に貢献することになる。					
④対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢 : 対象者は動物。カウンターパートとしては、実務に優れた診療室アシスタントが居るが、獣医の資格取得の見込はなく、教育対象者とはなり得ない。年齢は34才。					
⑤現地で利用できる機材 : 診療室1室。事務室1室(他1名と同室)。基本的に、ザンビアで一般的に見られる動物の疾病治療に必要なと思われる最低限の薬品類は獣医局の予算で購入可能である。他に、焼烙器・診療台・注射器・オートクレーブ等があるが、消耗品については量が不足気味である。					
⑥第3国人等の配置状況 : ベルギー国の後援で「Animal Disease Control Project」が実施されている。					
⑦使用する言語 : 英語(公用語)・ニャンジャ語(東部州現地語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待 : ザンビア国においては獣医師の絶対数が不足しており、東部州獣医局でも深刻な人材不足・人手不足の問題に直面している。ここにおいて、獣医局では、東部州に点在する各支部の統括業務と日々運び込まれる動物の治療業務という二つの仕事を、Provincial Veterinary Officer と隊員とで分業することを望んでいる。また、可能であるならば疾病予防キャンペーン立案等の面でも隊員が積極的に参画することを期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件似ついで○印で囲むこと) : 獣医師免許 ・ 外科技術					
物事に積極的な人(現地語なども進んで学ぶような姿勢が望ましい)					
128					
※事務局記入					

青年海外協力隊受入希望調査表

記入 平成 3年 1月25日

28391003

調査者氏名 洲崎 毅浩

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ザンビア共和国	Veterinarianist	新規	(男) 1人	1992年 4月	
	獣医師	交替	(女) 1人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
→ (前任者 元/木下秀俊)					
①配属先名称 (現地公用語) : Ministry of Agriculture, Dept. of Veterinary & Tsuetsue Control Services.					
(日本語) : 農産省 獣医ツェツェコントロール局 マザブカ地区伝統畜産農家開発プロジェクト					
②隊員勤務先名称 : Mazabuka District Traditional Farms Development Project					
所在地 : P.O.Box 670495, Mazabuka. 主要都市 (ルサカ) から130キロ					
③事業規模及び内容 : JOCVによるプロジェクト。調整員1名・獣医師1名・臨床検査技師1名・社会学2名・村落開発普及員2名・家畜飼育3名・自動車整備1名の人員構成で、マザブカ地区の伝統的経営形態の畜産農家の開発及び調査を目的として、1987年9月からスタートした。					
④設備概要 (写真添付が望ましい) : プロジェクト用会議室、機材倉庫などを備えたプロジェクト活動上の事務所がある。また、マザブカ地区獣医局事務所に検査室を間借りしており、利用が可能である。					
(2) 隊員の業務内容					
①隊員の業務上の地位 : District Veterinary Officer (地区獣医官)					
②技術の範囲 : マザブカ地区の伝統畜産農家の開発目的に沿った、獣医学的視点からの分析調査・研究。及び獣医としての家畜の診療・検査・治療業務等。					
③業務の形態 : 形式としては獣医局に所属する公務員であるが、具体的業務としては獣医局からは独立して、プロジェクト・チームの一員としてプロジェクト全体に密接に組み込まれる形で活動を行なう。血液塗抹標本によるタイレリア原虫の検査、血液検査、リンパ節の生検によるシゾントの検出、牛の一般診療 (巡回)、ザンビア大学獣医学部の学生や関係者への技術指導等が挙げられるが、現在、同地区で最大の被害を家畜に与えているタイレリア病の予防を軸に活動することとなる。					
④対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢 : 活動対象は同地区の家畜一般 (特に牛) である。カウンターパートは居ない。					
⑤現地で利用できる機材 : 調査用テント、ワードプロセッサ、調査用車両 (トヨタハイラックス4台・三菱キャントー保冷車1台)、モーターボート+船外機4台、一般診療器具、動物用医薬品、一通りの検査機器。					
⑥第3国人等の配置状況 : なし。					
⑦使用する言語 : 英語 (公用語) ・トンガ語 (現地語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待 : ザンビア国政府との交換公文により開始された本プロジェクトは、家畜を有する農家の開発・発展、並びに畜肉の供給体制の強化を目的としているが、畜肉供給強化のために大きな障害となっている家畜疾病の予防・診察活動は、その研究調査と並んで非常に重要なものであり、獣医隊員の協力に対する期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと) : (獣医師免許)					
媒介ダニ及び駆除についての知識があることが望ましい (例 : イヤータック式の殺ダニ剤について)。					
130					
※事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成} 3年2月4日

調査者氏名 坂口 清
小林 育夫 C.C.

310 91 002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ポリケイ	(現地公用語) VETERINARIA	新規	(男) 1人	平成 4年 1月 現地着	
	(日本語) (F5) 獣医師(家畜工授精)	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称 (現地公用語): HALCALDIA MUNICIPAL PORTACHUELO DEL SARA

(日本語): ポルケイ 技術研究所

② 隊員勤務先名称: INSTITUTO TECNICO AGROPECUARIO PORTACHUELO ^{日本語名称 (ポルケイ 農業技術研究所)}

所在地: PORTACHUELO PROVINCIA DEL SARA 主要都市 (サンタクルス市から 70 キロ)

③ 事業規模及び内容: 農場 (畜産) 農業 牧畜教育 教官総数 17名 補助員 6名

学生総数 60名

④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 一般教室その他、実験室 (物理、化学)、修理室、木工所

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 人工授精師

② 技術の範囲: 牛乳生産のコントロール、人工授精の登録、コンピューター操作
飼料作物、獣医学に関する知識を要求される。

③ 業務の形態:

付属農場には、バルブス、ホルスタイン等乳牛の飼育している。隊員は
カウンターパートに任ずる教官と牛の整体、改良等の計画を立案・実施にあ
たる。畜産コースの学生に実習指導、講義を担当。農家より要請
があった場合はカウンターパートと共に農家の指導を行う。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

カウンターパート: 獣医師、カブリエル・シネセラ大学 → 1975年業、43才

⑤ 現地で利用できる機材:

トラクター 2台 小型トラック、コンピューター 3台

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

一般農家の家畜繁殖に関する知識のレベルが低い。従って畜産振興の
ためにこの知識技術の普及が必要であるが人材がいなければ
学生への教育指導による人材育成と農家への普及活動に大きな期
待を寄せられている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○ 獣医師免許と動物の臨床経験が必要

大学卒業後2〜3年の実務経験者 (人工授精の経験は必須)

※ 事務局記入

131

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

PN080. 8/19

記入 平成 3 年 2 月 1 日

調査者氏名 宮脚 章夫

32891001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ドミニカ共和国	(現地公用語) VETERINARIO	<input checked="" type="checkbox"/> 新規	(男) 人	年 月 早期希望	
	(日本語) 145. 獣医師	交替	(女) 人 (男女不問) 1 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Asociación Ganadero de Hato Mayor
 (日本語): ハトマジョール畜産協会
- ② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 ()
 所在地: San Antonio, Esq. Bdo Hincado, HATO Mayor 主要都市 (Santo Domingo) から 102 キロ
- ③ 事業規模及び内容: 1971年に創設された地域一般農民の生産性向上のための非営利団体。非政府機関(NGO)。協会役員は計11名、会員数は約400名。会員の平均家畜所有数は牛を中心として約12頭前後である。
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 獣医師 (一般家畜診療及び繁殖の責任者)
- ② 技術の範囲: 一般疾病の診療・治療、人工授精指導
- ③ 業務の形態: ハトマジョール市を中心に半径約20kmの地域に点在する中、畜産農家に対し (総員: 約400名) 牛を基とした一般家畜への性診治療、人工授精指導。
勤務時間: A.M. 8:00 ~ P.M. 5:00.

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は農民(1人1人経験のみの者除く) 2人、そのうちの1人が同協会の顧問医となり、2人が常勤でないが定かではないが見込あり。

- ⑤ 現地で利用できる機材: 分娩器具、簡易手術器具、性診用携帯器具は一通揃ったが、消毒管理が不十分で、即時使用できない器具は少ない。

- ⑥ 第3国人等の配置状況: なし。

- ⑦ 使用する言語: 西語。

- (3) 受入希望の背景と受入国の期待: 家畜診療・人工授精の専門技術者の不足を解消すると共に、2人の技術移転及び畜産農家への家畜一般理念の向上サービス啓発活動に従事することにより同協会のおよぶ技術が地域の畜産農家の生産向上、生活向上に役立つ事を期待している。併せて、日本人の勤勉さ、技術の正確さを見習いたい。

- (4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

獣医師 (○) 2年前後の経験 (○) 50ccの單車運転 (○)

※ 事務局記入

132

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 年 7 月 31 日

調査者氏名 堀川 満

90102

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) VETERINARIA (日本語) 145 獣医師	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	1991年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTERIO DE AGRICULTURA Y GANADERIA (日本語): 農牧省					
② 隊員勤務先名称: SERVICIO DE EXTENSION AGRICOLA Y GANADERA 日本語名称 農牧普及局シガグアス事業所 所在地: MINGA GUAZU アルトパラナ県 シガグアス入植地 主要都市(アスンシオン)から350キロ					
③ 事業規模及び内容: 農牧省は全国に126の普及事業所を配置し、地方農家を対象に農牧畜の改革普及指導を行っている。当事業所はアルトパラナ県の監督所として、地の小事業所を指導しながら、自らも普及事業を行っている。所長他職員3名、担当地区は500農家であり、牛乳の人工授精による改良、大豆、小麦の生産指導					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 牛舎1棟、事務所1棟、小型トラック1台、ジープ1台、単車1台25cc、測量器1、調理器具(家政担当職員用)。電話はなし。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 獣医師					
② 技術の範囲: 家畜の診療は獣医師である所長が担当している為、隊員は主に人工授精を担当する。乳牛が主となるが、鶏、豚等の診療、飼料の改善、指導も行う。					
③ 業務の形態: 勤務時間 月～金 7:00～11:00, 14:00～17:00, 土 7:00～11:00まで 午前中は事業所内で勤務し、午後は近郊の農家回りが多く存在。単車を利用しての巡回指導、農家の要望を受けて牛の人工授精に出かける。 精液は本国、人工授精センターへ供給を受ける。タンクはJOCV機材を使用。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 所長・獣医師 大学卒 42才。主に家畜診療を担当。					
⑤ 現地で利用できる機材: なし					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語、ガラニ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 家畜の診療、飼料の知識・技術を農民に指導し、人工授精の技術をできれば、職員又は地元民に伝播してもらいたい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○人工授精技術 単車運転免許					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 2年 8月 3日

調査者氏名 板橋宏暁

90-103

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Veterinaria (日本語) 145 獣医師	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	1991年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganaderia (日本語): 農牧省					
② 隊員勤務先名称: Servicio de Extensión Agrícola y Ganadera MBUVAPE 本語名称(農牧部局プロジェクト事務所) 所在地: パラグアイ県ブジャパウ町 主要都市(アスンシオン)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 同事務所は生活改善員1名(女性)農業指導員(男性)1名の2名のみ 地域に点在する6つの集落に農業ほむちん生活向上に対するあらゆる 指導を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所1棟、トラック(4WD)1台共用。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 獣医師					
② 技術の範囲: 牛を中心とし、豚、鶏等家畜全般に関する治療知識と経験					
③ 業務の形態:					
ブジャパウ近郊に点在する6つの集落の約50家族の 農家に対する家畜の病気診断、治療と更に人工授精による 牛の品質向上、飼育指導、講習会等による農民の技術レベルの 向上等。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
男性1名 農業高校卒 30才位					
⑤ 現地で利用できる機材:					
なし					
⑥ 第3国人等の配置状況: ヒースロー2名(家政・植林)					
⑦ 使用する言語: スペイン語 グアラニー語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
当普及局が管轄するブジャパウ近郊には中小の農家がたく 大規模農家は見つけられない。家畜中心の経営であるが獣医がいけなく 家畜衛生管理、病気等の知識もないので協力隊の早期派遣による 地域農民への活動に期待が寄せられている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○獣医師 ○人工授精経験者 経験2年以上が望ましい					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 3 年 2 月 3 日

調査者名 板橋 宏暉

要請番号 (364 - 91005)

国名	職 種 名	区 分	性別・人数	派遣希望時期
パラグアイ	(日本語) 獣医師 (職種コード145)	新規 交替 3 代目	男 1 人	3 年 2 次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Veterinaria		女 人 不問 人	

1) 勤務先名 農牧省農牧普及局 カーサパ
(現地公用語) Agencia de Servicio Extensión Agrícola y Ganadería

2) 住所 カーサパ県カーサパ市
主要都市 (アスンシオン) から km
交通手段 (バス) で ; 時間

3) 事業内容及び予算 農牧省農牧普及中央局を中心に国内126事業所を有し、各地域に根ざした農業技術普及を目的として活動している。当事業所には所長以下6名職員がおり、農業技師、生活改善員等の仕事をしているが獣医師はいない。事務所棟1、ジープ1台、単車3台。

1) 要請理由 (目的) 当地域は、畜産と綿花栽培が主であり、典型的な農業畜産地区であるが、農業技師、獣医の数が少なく、獣医に関しては、まったくと言っていい程いない。当然の事ながら、家畜管理意識 (衛生部門も含め) が低く、家畜の死亡率が非常に高い。協力隊員による地域の家畜管理レベルの向上が期待される。

2) 隊員の地位 (日本語) 獣医師 (現地公用語) Veterinaria

3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲
牛馬を中心に豚、ニワトリ、羊、犬等家畜全般にわたる一般診療、および、各種ワクチン摂取、人工授精による牛の品種、乳質、肉質の向上。

4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)
手術用具一式、人工授精一式、モリタック 10ℓ I、30ℓ I。

5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)
特定のカウンターパートはいない。

6) 指導対象者の技術レベル、年齢
巡回各地域のリーダー的人物、年齢は、まちまちである。

7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語

8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)
JOCV (獣医師1、家政1)

条件 学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 獣医師、人工授精経験

生活 生活環境：気候 (乾季 月~ 月 雨季 月~ 月) ・気温 (0~40 ℃位)
任地の人口 (20000人) ・日用品：価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)
物資 (豊富・普通・欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (264-91006)

配入日 平成 3 年 2 月 / 日

調査者名 板橋宏暁

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
パナマ	(日本語) 獣医師 (職種コード145) (現地公用語) Veterinaria	新規 交替 4代目	男 / 人 女 人 不問 人	3年之内 絶対の場合 ○印で囲む

配属先概要

1) 勤務先名 農牧省農牧普及局サンペドロ事業所
(現地公用語) Ministerio de Agricultura y Ganaderia / Agencia de Servicio Extensión Agrícola y Ganadera "San Pedro"

2) 住所 主要都市 (アスンシオン) から 420 km
Ciudad de San Pedro de Ycuamanduyú de Depto. de San Pedro 交通手段 (バス) で 7.5 時間

3) 事業内容及び予算 農牧普及局のサンペドロ県を統轄する事業所であり監督セクション (Supervisión) を有する。各地区農家の農業技術普及を目的としている。予算面は普及局本局が統轄しており、事務所運営(維持)費、車輜(ジープ、車)燃料代、プロジェク費用の予算枠があるが激しい。

要請理由 (目的) 当地近郊の大きな牧場主は、それぞれ専属の獣医を持ち、牧場を管理しているが、それ以外の中小規模の畜産農家は、自己流で経営している状態。家畜の疾病に対しては、自己流の投薬をしたりと、正しい畜産技術の普及が迫られている。従って地方巡回型の協力隊員の活動には、底力のレベルアップという意味でも期待が大きい。

2) 隊員の地位 (日本語) 獣医師 (現地公用語) Veterinario

3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 当事業所の管轄の中小農家(畜産)の家畜の診療(牛、馬、豚、鶏、ウサギ、ニワトリ、ヤギ、他の家畜、犬) 人工授精による牛の品質向上、飼育指導、フレグ等の防疫指導を行なう。通常は事務所へ出勤し(月～金 7:00～12:00, 14:30～17:30, 土 7:00～12:00) 打ち合わせ等のあと、巡回指導、診療の依頼に出勤。

4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 事務所棟、事務所用ジープ、人工授精用器具一式、手術用具一式、人工授精用液体フロッタング 10L x 10

5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 無 (事業所内に畜産部門コーディネーターが配属されている。一獣医師。しかし、現在のところ、配属されても無く、彼とのコミュニケーションが今後の課題である。)

6) 指導対象者の技術レベル、年齢 各畜産農家

7) 訓練すべき言語 (スペイン語) 語

8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) ドイツミッション (GTZ) プロジェクトの農作物部門へのプロジェクト。農業技術専門家 3 名。協力隊員 (飼料作物) 1 名

条件 学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 獣医師免許 人工授精経験

生活 生活環境: 気候 乾燥 (冬は寒い) 乾季 月～月 雨季 月～月・気温 (24℃位)
任地の人口 (3万人)・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 冬期は冷たいのでセーターが必要
物資 (豊富・普通・欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 3 年 2 月 8 日
 調査者名 山崎 竜子
 前園 由美子

要請番号 (367-91003)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ペルー	(日本語) 獣医師 (職種コード)	新規 交替 代目	男 人 女 人 不詳 1人	年次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Medico Veterinario			

配 属 先 概 要	1) 勤務先名 ペルー国立カイマルカ大学 獣医学部 (現地公用語) Universidad Nacional de Cajamarca Facultad de Ciencias Veterinarias
	2) 住所 La Ciudad Universitaria, Cajamarca 主要都市 (Trujillo) から km 交通手段 (バス) で 7 時間
	3) 事業内容及び予算 獣医の他農業、畜産、土木、教育、看護、社会の学部を 持つ総合大学。学士課程のみで5年制。学生に対する授業は 講義と実習からなり、卒業論文提出・合格を以て学位取得。 国立大学であるので予算的にやや苦しい。

要 請	1) 要請理由 (目的) カイマルカの酪農業は低乳量、乳質劣化に悩まされているが、その主な原因である乳房炎への対策を講じ、乳量の増大及び乳質改善を促し、もって地域住民の生活向上、並みにペルー国内の牛乳不足の解消に貢献する。
	2) 隊員の地位 (日本語) 客員教授 (現地公用語) profesor visitante
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 臨床系の研究室出身者及び業務経験者として乳房炎、その他の一搬疾病に対する診断、診療、予防指導、カウンターパート、地域の対象者に対する指導啓蒙活動

概	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 外科手術器具一式、若干の薬品類、オートクレーブ、乾熱滅菌器、純水器、インキュベーター 等
---	--

要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) Dr. Franco 獣医学士、30年、同学部 教員、56才 Dr. Lluen 獣医学士、15年、同学部 教員、40才	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 農場の作業員から経営者、同大学の教職員等とのレベル、年齢の幅は広い。
	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語	

要	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 同学部に対する人的援助は協力隊員のみ。現時点ではイギリス、ドイツなどの資金援助はあ、だがニ数年は足りていない。
---	---

条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 臨床系獣医師 数年の実務経験があることが望ましい。
----	---

生活	生活環境：気候 (高度 2,700m 乾季 4月~9月 雨季 10月~3月)・気温 (5~25℃位) 任地の人口 (23万人)・日用品：価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)
----	---

137

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 3 年 2 月 6 日
 調査者名 池田博司, 前田英男

要請番号 (367-91004)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ノール	(日本語) 獣医師 (職種コード145) (現地公用語) MEDICO VETERINARIO	新規 交替 2代目	男 人 女 人 不問 1人	3年2次 絶対の場合 ○印で囲む

配属先概要

1) 勤務先名 サン・マルティン-ラ・リベルタ州政府
 (現地公用語) Región San Martín - La Libertad

2) 住所 主要都市 (トリコ市内) から LOS BRILLANTES 650 - UR. SANTA INES TRUJILLO 交通手段 () で km 時間

3) 事業内容及び予算 旧サンマルティン県とラ・リベルタ県が、同州に統合され、約一年経過。州政府は、政治、経済、産業、教育、文化の中心としての役割を果たす。州内の農牧業も州政府内の農業課の管轄下におり、これから期待されるセクションである。

要請概要

1) 要請理由 (目的) 管轄地域の各地で行なわれている、家畜衛生プロジェクトの技術アドバイザーとして同プロジェクトの定着 (目標達成) を目指す。2人月の隊員。

2) 隊員の地位 (日本語) 技術アドバイザー (現地公用語) Médico Veterinario

3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 乳牛に対する人工授精の普及や人畜共通伝染病等の予防、乳量アップ、乳の衛生管理など酪農全般の知識を要する。酪農発展を目指す家畜衛生プロジェクトの一員として、各酪農家を巡回し、人工授精の普及、飼育指導、診療、講習会の実施等を業務とする。

4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 人工授精器具、簡易臨床検査器具、巡回用車輜運転手 (プロジェクト用)

5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 各地区に獣医師 35~45才 1名、人工授精師 30才~45才 1名。

6) 指導対象者の技術レベル、年齢 大農家 — 高い技術レベル、小農家 — かなり低いレベル

7) 訓練すべき言語 (スポイン) 語

8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし

条件

学歴、経験、資格 人工授精の経験、臨床検査手技 (受入に不可欠な条件のみ記入)

生活

生活環境: 気候 (海岸砂漠気候) 乾季 月~ 月 雨季 月~ 月、気温 (25~35℃位)
 任地の人口 (100万人)・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)
 物資 (豊富・普通・欠乏)

138

①募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 1985 年 9 月 9 日

調査者氏名

松尾 邦義

(146P9105)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
シリア・アラブ共和国	(現地公用語) Irrigation (日本語) (146) 飼料作物	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月 可及的速やか	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): <i>General Organization of Cattle, Ministry of Agriculture & Agrarian Reform</i> (日本語): 酪農省酪農公団					
② 隊員勤務先名称: 酪農公団本部 日本語名称() 所在地: ハマ市 主要都市(ダマスカス)から 230 キロ					
③ 事業規模及び内容: 酪農公団下牧場の草地灌漑施設の改善、管理、新しい灌漑設備の設計 (全国に8箇所)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 酪農公団本部付、草地灌漑についての技術アドバイザー。					
② 技術の範囲: 牧場の草地(20~50ヘクタール)灌漑に関する理論・実践。					
③ 業務の形態: 通常はハマ市に在る酪農公団本部設計維持管理部(又は飼料部)に配置し、各牧場の草地灌漑の状況を正確に把握し、改善案を提示する。必要に応じて牧場での管理・実践指導を行う。新灌漑施設の設計も期待されている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 特になし。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: 英語, アラビア語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 過去に年間、地方の牧場ばかりへの「海外員」的派遣形態から、今や酪農公団本部(在ハマ市)での恒常派遣、全面、各牧場管理ノウハウの確立に協力が必要とされている状況にある。本要請書出には、公団本部と各牧場のインフラ整備を予定している為、灌漑の確保が重要とされている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (草地灌漑(特にスプリング・灌漑)についての実践的・理論的知識) (酪農全般(特に飼料作物、草地)に関する知識)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 2年 9月 10日

調査者氏名 北村公一 (63/家庭科), 松尾邦義

14690104

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ミリア	(現地公用語) Feed and forage crops (日本語) 飼料作物	新規 交替	男 1人 女 人 (男女不問) 人	平成 3年 7月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): General Organization for Cattle

(日本語): 農業省酪農公団

② 隊員勤務先名称: Jurin Station for Cows 日本語名称(ジューリン牧場)

所在地: イドワラ県 ジューリン村 主要都市(11マ)から100キロ

③ 事業規模及び内容: 総飼養頭数1100頭, 草地面積420ha

独立採算による乳肉生産

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添 預巻照

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 草地部 農業技師

② 技術の範囲: 飼料作物の生産、調整に関する基礎技術

③ 業務の形態: 420haの草地における飼料生産及び乾草、サイレージ調整等 E ミリア人職員と共に行う。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 農業技師(場長) 大卒
45才, 技術水準は高い

⑤ 現地で利用できる機材: 必要最低限のみは可なり揃っている

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: アラビア語(一部の職員は英語可)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 灌漑率が低いため飼料生産量は天候に左右され、飼料供給量は極めて不安定である。JOCVの化学製品隊員の導入して高収水性ポリマーの利用を確立させ、酪農生産性の向上に貢献することを目指している。

→(63/小林隆志)

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

○短大卒以上 実務経験

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 2年 9月 27日

調査者氏名 筒井 昇

273-90-110

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) PASTUR AGRONOMIST	新規	(男) / 人	3年7月	
	(日本語) 飼料作物 146	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF AGRICULTURE & LIVESTOCK DEVELOPMENT (日本語): 農業畜産開発省 農場					
② 隊員勤務先名称: LANGWIRA PASTUR SEEDS PRODUCTION PROJECT 日本語名称(LANGWIRA牧草種子生産) 所在地: LANGWIRA MBEYA 主要都市(モザンビーク)から 85 キロ					
③ 事業規模及び内容: 暖地型マメ科およびイネ科の牧草種子をタンザニア国で自給するのを目的としたプロジェクトで、現在面積12.6ha、5年後には50ha種子生産目標20tを目標している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 種子生産牧場に隣接して、事務所棟、倉庫、種子乾燥室、住居等がある					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位 草地技術者(マネジャーのアドバイザー)					
② 技術の範囲: 草地管理一般、種子管理、各種実験(肥料試験N.P.K, sowing rate試験、発芽試験: 硬実処理含む、hidging 試験)					
③ 業務の形態: 牧草生産と平行して、試験およびデモンストレーションとして各種牧草を条件を変えて育成、データ収集とともに、適切な生産方法を探る。各草種の育成状況を常に把握し、適切な処置をするとともに、各作業の効率化を計るための各作業手順の改善を行い、5年後の本格生産に備える。またこれら作業を通じ、カウンターパート、下級スタッフへの技術伝達を計る。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令: 農業短大卒、28才					
⑤ 現地で利用できる機材 エスキャベーター、プラウ、ハロー、モアー、ケンブリッジローラー、トラック1台、トラクター2台、ブッシュカッター、メタルスクリーン、風選機					
⑥ 第3国人等の配置状況 隊員(土木施行1、家畜飼育シニア1)					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在輸入に頼っている牧草種子を、タンザニアで生産し、かつ種子収量を増大するため、隊員の専門知識、草地管理作業法の導入等を期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○(大)農学部(畜産学科または草地学科卒であることが望ましい)。暖地型マメ科の育成					
※ 事務局記入 141					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成30年3月11日

調査者名

山際 秀雄

要請番号 (340-90104)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
グアテマラ	(日本語) 飼料作物 (職種コード 146) (現地公用語) PRODUCCION DE FORRAJE Y PIENSO	新規 交替 1代目	男 人 女 人 (不問) 1人	3年次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1)勤務先名 都市農村開発省 クブルコ出張所 (現地公用語) MINISTERIO DE DESARROLLO URBANO Y RURAL CENTRO LOCAL NO.22 CUBULCO			
	2)住所 CUBULCO, DEPARTAMENTO DE BAJA VERAPAZ 主要都市 (グアテマラ) から 200 km 交通手段 (バス) で 6 時間			
	3)事業内容及び予算 都市農村開発、サラマ事務所の管轄下であり、同出張所には、9人の職員が勤務している。 クブルコ地方の数カ所の村落を拠点として、農村インディヘナへの生活改善、農業指導を 行ないながら、地域住民の生活レベルの向上を図っている。 91年度予算は約Q36,000。			
要 請 概 要	1)要請理由(目的) 当地は、グアテマラ国内でも最貧地域の一つであり、牛、豚、鶏、蜜蜂の飼育指導を開発省が、インディオに対し 推進しているにも拘らず、国内的インフレの煽りを受け、混合配合飼料や、資材等の価格が上昇し、現段階で利益が 得られない状態である。また、土地が痩せていて、特に、乾季には牧草が、雨季には蜜源としての花木が不足する。 この為、サイレージの普及、自家配合飼料調整(現地産物利用)、牧草の蜜源としての利用などが期待される。			
	2)隊員の地位 (日本語) 飼料作物普及指導員 (現地公用語) Instructor Tecnico			
	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 放牧地の牧草生産及びその利用。牛、豚、鶏等のための自家配合飼料開発・製作。サイレージの普及と、作物を養蜂の為の蜜源として利用する。 暖地型牧草利用の普及活動。その為の計画、考案、実行の一貫した活動。当地に適した飼料作物の研究を含む。農牧省に所属する 米国・平和部隊が試みているサイレージの普及は、始まったばかりであるが、これと協調して活動を推進して行くことも必要となる。 出張所の勤務時間は、午前8時～午後5時まで。			
	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと) 無し。			
要 件	5)カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) カウンターパートは未定。		6)指導対象者の技術レベル、年齢 対象者は、クブルコ市内各村落のインディオ農家。 25~35才。識字率は約30%以下。	
	7)訓練すべき言語 (スペイン) 語			
8)外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 協力隊員・1名、農牧省配属の米国平和部隊ボランティア(植林、養殖)・2名				
条件	学歴、経験、資格 農学部卒。または、経験3年以上。 (受入に不可欠な条件のみ記入) 家畜飼育の基礎知識を有すること。			
生活	生活環境: 気候 (良い) 乾季 11月~4月 雨季 5月~10月・気温 (5~35 °C位) 任地の人口 (34,000 人)・日用品: 価格 (高い・普通・安い) (安い)、品質 (良い・普通・悪い) (悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏) (欠乏)			

142

①募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2年 9月 7日

364-90-122

調査者氏名 堀川 満

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Cultivo de forrajes	新規	(男) 人	1991年8月	
	(日本語) 飼料作物 146		(女) 人		
			(男女不問) 1人	03/1次	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTERIO DE AGRICULTURA Y GANADERIA					
(日本語): 農牧省					
② 隊員勤務先名称: SERVICIO DE EXTENSION AGRICOLA GANADERA - 日本語名称(農牧普及局サンペドロ事務所)					
所在地: SAN PEDRO サンペドロ県 サンペドロ市 主要都市(アスンシオン市)から420キロ					
③ 事業規模及び内容: 農牧省は全国に126の普及事務所を持ち、農業技術の普及を行っている。当該事務所はドイツの援助により、プロジェクト形式で普及活動を行っているが、畜産、飼料作物部門は協力隊が担当している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所2棟					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 飼料作物改良普及員					
② 技術の範囲: モデル圃場にて飼料作物の栽培技術指導及び農家への普及、飼料作物の生産加工貯蔵、利用の技術、改良の為の育種及び採種。アルファルファ栽培、霜に強い品種の研究					
③ 業務の形態: SEAG事務所勤務。月～金曜7:00～12:00、土曜7:00～12:00。通常は圃場での勤務が主となる。現役員は、さびきか、ネピアグラスを利用し、70cm(土の中に飼料を入れ、ビニールシートを覆う)他、ライグラス、エンワ等も栽培し、ライグラスは生長が近く(2ヶ月近くで25cm)不熟ならぬ。他の活動として、養鶏のモデル鶏舎を作り、採卵している。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 地方農家対象、カウンターパート持込者無し。					
⑤ 現地で利用できる機材: 現地調達可能。					
⑥ 第3国人等の配置状況: ドイツ専門家……飼料作物に関しては協力隊のみ。					
⑦ 使用する言語:					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 人工授精による牛の品種改良を進めており、飼料の改善と併せてその効果を増大させたい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○(牛用牧草栽培技術) 現地に於ける畜産に関する知識 ○(農学専修)					
※ 事務局記入					

1990年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 1990年 8月 8日

調査者氏名 前田英男
與村裕司

36790/02

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
191L-	(現地公用語) PRODUCCION DE FORRAJE Y PIENSO (日本語) 146. 飼料作物	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	91年5月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): UNIVERSIDAD NACIONAL DE CAJAMARCA (日本語): 国立カハマルカ大学					
② 隊員勤務先名称: Facultad de Agronomía 日本語名称(農学部) 所在地: Jr. Lim 549. CAJAMARCA 主要都市(カハマルカ市)から 3 キロ					
③ 事業規模及び内容: 地方総合国立大学 8学部 学生数約5,000人					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 客員教授					
② 技術の範囲: 草地, 計画 ~ 管理 履修					
③ 業務の形態: 学内及び大学農場で異なる科, 品種の牧草を実験的に栽培し, 土地, 気候に適合した牧草選出に努め, 併せてそれらの栽培技術の開拓にも従事する。また 成果品の普及も学内, カハマルカ県ばかりではなく アマリナス県にも行なわれることが期待される。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 大学助手, 助教授 3名 大学卒 35~45才					
⑤ 現地で利用できる機材: 農学部の各研究室, 大学の農場					
⑥ 第3国人等の配置状況: 他の学部外プロジェクトにカナダ人ボランティア3名					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 本学 獣医学部に引きつづき(現在2名の隊員が活動中) 農学部でも主に草地関係のテコ入れも希望している。又, 獣医学部との協同研究(家畜飼養 栄養-家畜生理)も期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 大学草地関係の研究室卒業 実習以外で実務経験があること。					
※ 事務局記入					

144

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 3 年 2 月 12 日
調査者名 坂井 茂雄

要請番号 (227-91003)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ガーナ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード153) (現地公用語) Village Development	新規 交替 代目	男 人 女 人 不問 / 人	3 年 2 次 絶対の場合 ○印で囲む

1) 勤務先名 動員社会福祉省... 12月31日 婦人運動
(現地公用語) Ministry of Mobilization and Social Welfare 1st December Womens Movement

2) 住所 (本部) P.O.Box 065 Osu Accra 主要都市 () から km
(支部) 各リジョン(地方)に10, その下に多数 交通手段 () で 時間

3) 事業内容及び予算 12月31日 婦人運動は 会員約 150万人 ガーナ国内の村々に至る支部 (作業所等) を持つ この国最大の NGO 組織である。女性達の手で、各種の生産活動を通して、所得創出、環境保護、幼児保育、識字、衛生教育、職業訓練等を行い、社会的地位、生活レベルの向上を計っている。予算は会費、一般財の資金募集。

1) 要請理由 (目的) 勤務する団体は 数々の生産活動、福祉活動を 草の根 (民衆) レベルで取り組んでいる。各支部 (村、作業所) では、その地域に合った活動で、女性の社会的地位、生活レベル向上を計っているが、将来を見すえた展開の為に、協力隊が要請された。

2) 隊員の地位 (日本語) 開発計画調査員 (現地公用語) Advisor, Instructor

3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 この団体の生産活動は、第一次産業を中心として、多岐多様である。一つの大きな目的として 所得創出があるが、隊員は、各地域においての具体的な産業等の可能性を調査し、それを実際に展開させる様活動することが求められている。また、現在行われている各種活動について、技術の改良指導の為に必要があれば、協力隊員の要請助言や、生産物のマーケティングなども行う。幅広い知識が必要とされる。

4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)
各作業所、支部等には、近代的な器械、道具は、ほとんどない。

5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)
カウンターパートにあたるのは、各支部 (村) の責任者、チーフ、である。

6) 指導対象者の技術レベル、年齢
18才以上の 婦人 (女性)

7) 訓練すべき言語 (英語) 語

8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)
笹川アフリカ協会による、人的、資金的援助、日本政府 (小規模無償)
カナダ大使館、オランダの援助団体、UNDP、FAO、UNFPA、中国政府、韓国政府

条件 学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入)

生活 生活環境：気候 (苛酷) 乾季 6月~9月 雨季 10月~5月 ・気温 (25~35℃位)
任地の人口 () 人 ・日用品：価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)
物資 (豊富・普通・欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 3 年 3 月 4 日

調査者名

中込直

要請番号 (013-91010)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
中国	(日本語) 食品加工 (職種コード160)	新規 交替 代目	男 人	年次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) 食品加工		女 人	
			不問 人	
配 属 先 概 要	1) 勤務先名 瀋陽市澱粉工場 (現地公用語) 沈阳市淀粉厂			
	2) 住所 遼寧省瀋陽市東陵区東陵路 主要都市 () から km 交通手段 () で 時間			
	3) 事業内容及び予算 現在、トウモロコシより澱粉(コーンスターチ)を年間6000t、 その他に工業用砂糖、増量剤を少量製造している。年間売り上げ 1000万元(約2億5000万円)、うち利益10%。従業員数200人。			
要 請 概 要	1) 要請理由(目的) 現在、製造している澱粉は質があまり良くない。そこで協力隊 員の指導により、日本のような高品質の澱粉を製造したい。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術改造部 付 け エンジニア (現地公用語) 工 程 師			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 仕事の中心は澱粉の化学分析である。澱粉の化学 分析の技術を持ち、また製造現場において品質向上の ための技術指導ができる者。工場サイドは澱粉の廃棄 物よりタンパク質粉を製造したいと考えているので、その方面での 技術があればさらに良い。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと) 化学分析用 ガラス器具類。			
要	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名、専門学校(機械系)卒、 経験15年、部長、44才。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 (カウンターパートに同じ)	
			7) 訓練すべき言語(中国) 語	
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) なし			
条 件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 経験3年以上。			
生 活	生活環境：気候 (冬季 11月~3月 夏季 5月~8月) ・気温 (10~25℃位) 任地の人口 (45万人) ・日用品：価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) (瀋陽市東陵区) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 3 年 3 月 8 日

調査者名 阿部 久美子

要請番号 (046 - 91003)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
フィリピン	(日本語) 食品加工 (職種コード160) (現地公用語) Food Processing	新規 交替 代付	男 人 女 人 不問 / 人	3年2次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 全国労働力青年評議会 (現地公用語) National Manpower and Youth Council (NMYC)			
	2) 住所 主要都市 (マニラ市内) から km South Super-Highway, Taguig, M.M. 交通手段 () で 時間			
	3) 事業内容及び予算 NMYCは全国に訓練所をもつ職業訓練・技能開発のための組織であり過去に多くの隊員を派遣している。特にこのマニラタギグの訓練所はその中心であり職種も多岐にわたる。またより高い技術の修得をねがっている。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) この要請は、ホテル・レストラン科から出ている3年5A1のタギグの寮が完成する予定でありそのロビーをホテルとして使う予定である。これを機会に、レストラン経営のための訓練と技術を導入したい。			
	2) 隊員の地位 (日本語) インストラクター (現地公用語) Instructor			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 タギグの中には食堂が2つあり、ホテル・レストラン科の下には5つの訓練所が行われている。独立して、バーテンダー・ウェイター・ウェイトレス等の短期訓練に2ヵ月-3ヵ月、調理に關してはほとんどの訓練所で行われている。単なる調理指導ではなく大量に調理するための献立のたてる材料の購入、レシピ等をも含めた（そして作る）調理の経済的に作る）全般的なレストラン経営の指導が望まれる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 寮はすでに完成しているがその食堂には大体調理に必要なものはそろっている。			
要請概要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢	
	Virginia E. Diaz (35才) 12年 Senior MDO Virginia B. BANDO (37才) 13年 Centroscolar 下宿生 TUP・IT・教育		20才程度 高卒	
要請概要	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)	7) 訓練すべき言語 (英語、フィリピン語) 暗		
条件	半履、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候 (冬季 (12月~4月) 雨季 (5月~11月)) ・気温 (30℃位) 任地の人口 (人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い) ・品質 (高い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

①募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成2年7月17日

(15590001)

調査者氏名 畠山敬

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
イエメン	(現地公用語) food microbiology	新規	(男) 1人 (女) 人	90年12月	
	(日本語) 食品加工 (160)	交替	(男女不問) 人		
(1) 配属先					
①配属先名称 (現地公用語) : Ministry of Economy, Supply, and Trade					
(日本語) : 経済供給貿易省					
②隊員勤務先名称 : Laboratory for Standardization and quality control 日本語名称 (規格品質管理研究所)					
所在地 : サナア市 (首都) Sana'a 主要都市 ()					
③事業規模及び内容 : 1989年9月に開設された研究所で、化学製品・織物・機械・建築資材(セメント)など10の研究室がある。70名の研究者を有し、UNIDOの援助が多く、現在8名の専門家・技術者がいる。					
④設備概要 (写真添付が望ましい) :					
(2) 隊員の業務内容					
①隊員の業務上の地位 : 研究者。					
②技術の範囲 : 主にジュース、ビスケット、野菜・肉の缶詰の微生物学的検査を、日本人研究者 (女性) と共に行ないながら、					
③業務の形態 : 技術指導する。上記の通り開設されて間もないため、研究室としての施設・組織的な整備についても、日本人が求められることになる。					
(土～木) 8:00～13:30 (ランチ中は11:00～15:00)、(金) 休日。					
④対象者及びカンファートの技術水準、学歴及び年齢 : エジプト等近隣諸国で勉強した1年半程度の経験を有する日本人3名。年齢27～30歳。					
⑤現地で利用できる機材 : PH計、バクテリアの数を数える機械、バランス・インキュベーター (Kottermann2735)、遠心分離器 (Hettich Universal 25)、オートクレーブ、殺菌装置等。					
⑥第3国人等の配置状況 : UNIDO派遣のアドバイザー1名、専門家3名、技術者4名。					
⑦使用する言語 : 英語、アラビア語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待 : 研究所からは合計15名の要請が提出されているが、その中でも第一位No.1の要請であり、人材・機材共に不足しており、期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件については○印で囲むこと) : 大卒 経験3年 研究所勤務経験があればなお良い。					

148